新京日日新聞
夕刊 五月二十五日

行政機構改革後 第一回總務廳長會議

星野總務廳長の指示について 質疑應答、懇談

行政機構改革發表後第一回の總務廳長會議は既報の如く二十五日午前九時より國務院大講堂に於て各省總務廳長、興安省各參與官等地方よりの參集者全員出席、中央各部よりも首腦者列席のもとに開催された、會議は劈頭星野總務廳長の指示に始まりそれより質疑應答、懇談を重ねて正午散會してヤマトホテルに於ける星野總務廳長の招宴に臨んだ

總務廳長指示

政府は今般政治行政機構改革の大綱を決定し之を公表すると共に各位に對しては夫々別途通達致置きたるが尙克く其の趣旨の徹底を圖ると共に併せて所信と希望の一端を述べ以て之が實施の圓滑と運用の萬全を期せんが爲此處に會議を招集したる次第なり

機構改革の大意精神は國務總理大臣の聲明及本官の談話に依り既に諒得のことと信ずるが故に重ねて述ぶるを避け地方行政に關聯する主要なる事項に付若干の敷衍を加へ其の趣旨を徹底せしめ度

一、中央機構を努めて簡明にすると共に地方行政機構の整備充實を期したるは改革の重點の一なり、即ち我國第二期施設の遂行と法權撤廢及行政權移讓に對處し最も有機的に地方施政の機構を整備せんことを其の趣旨とす、之が具體案に付ては主管部に於て目下立案審議中に屬するも此の機會に各位の日頃抱懷する意見を聞き立案の資に供するを得ば幸甚なり

二、地方行政及自治行政の一般的指導監督を國務總理大臣の直宰とし之が事務を司掌せしむる爲内務局を設置するの趣旨は聲明及談話に述べたる如く一般地方廳の權限、責任を重からしめ地方綜合行政機關としての機能を鞏化すると共に中央の政策方針を厚薄無く地方に侵透せしめ地方の要請を迅速圓滑に反映せしめ中央地方の連繫を緊密にし以て國家全體の有機的發展を期するの趣旨に外ならず、仍ち内務局は其の司掌事務に關し公正無私の立場に於て地方の要請と中央の方針とを勘案考慮し適切妥當なる判斷を以て國務總理大臣を輔佐するを其の責務とするものなり

三、蒙政部を廢し蒙政に關する國務總理大臣の輔佐及各部連絡調整の機關として興安局を設けたる所以に付ては重ねて說明するの要無かるべし、然れ共或は之を以て蒙政の特殊性を輕んずるが如き誤解を抱く向無きにしも在らざるの實情に鑑み蒙政に携はる者は自ら先づ克く其の趣意を諒得し苟くも蒙民の指導に誤り無からんことを希望して已まず

四、治安部に關しては本官の談話に於て特に委く說明を加へ置きたるに依り充分了解を得たるものと信ずるも治安部設立の目的は地方に於ける軍警協力の實を擧ぐることに依り初めて達成し得べく此の意味に於て特に本官の希望する處は上下を通じ軍警の融和に努められ相互に親しみと信賴とを以て相協力せられんことなり

改革の實施は聲明の通中央機構に付ては來る七月一日より之を實施のことに決定し關係法令、官制其の他の準備を進め居り不日一部重要法令の公布を見る豫定なり、尙地方行政機構の整備に付ては重要なるものは可能の限り之と同時に實施すべく準備を急ぎつゝあり

然れ共今次の改革は其の及ぶ處甚だ廣汎に亘り之が實施に當つては最も愼重なる考慮と周到なる用意を要し就中地方施政の澁滯を避くべき事は誠に緊要なり各位の善處を期待する處甚だ大なるものあり、此際若し疑義あらば克く質し懷ふ處あらば率直に披瀝し中央地方共に理解を完からしめ以て此の劃期大改革の實施を圓滑ならしめんことを切望して已まざる次第なり

石塚顧問官 近く來京

【東京國通】樞密顧問官石塚英藏氏は滿洲國政府より招聘を受け、來る廿六日午後三時東京驛發、同廿七日門司出港の吉林丸で卅日新京着、五日間滯在、歸途滿洲國各地、朝鮮を視察の上歸京する筈である

植村、西山兩名 位階を褫奪さる

【東京國通】陸軍瀆職事件の植村元中將は收賄の廉により懲役二年六ケ月に處せられ、又西山元陸軍技師は同樣な罪名で懲役二年三ケ月に處せられたので、何れも左の如く位を失つた旨廿四日宮内省から發表された

從四位植村東彥は懲役二年六ケ月に處せられ、同じく從四位西山文雄は懲役二年三ケ月に處せられ、本月六日何れも位階令第八條第一項によりその位を失ひたり

滿洲國人事

（五月二十五日附）

大阪名譽領事ヲ命ズ　江崎利一

支那税關船塘沽沖で 我漁船を不法射擊

第一長州丸船長重傷

【大連國通】山口縣野中又郎氏所有發動機漁船、第一長州丸（四三噸、船長高崎長十氏ほか乘組員八名）第七島戸丸（四九噸、船長掛野伊勢松氏外乘組員九名）の二船は十六日午前大連出帆塘沽沖合で漁撈中、廿三日午後二時頃塘沽燈臺を去る東南十八海里の海上で突如支那税關船らしき汽船より不法射擊をうけたので兩船は操漁を中止して東南方に避難したが、監視船は快速力を利用して追跡第七島戸丸は余速力で逃れたもの、第一長州丸は猛射を浴び高崎船長は遂に右腕に一彈を受け負傷したので、停船の止むなきに至つたが、この時監視船の支那乘組員約十名は各拳銃を擬して長州丸に乘り付け船内をくまなく搜査して引揚げた、この不法射擊に驚愕した第一長州丸は重傷の高崎船長を看護しつゝ第七島戸丸と共に命からがら大連港に引き返し廿四日夕刻ロシア埠頭に歸つたが、急報に接した大連水上署では直ちに堀内高等主任以下遭難船にはせつけ檢證を行ふと共に乘組員より當時の事情を聽取し、事件を重大視して州廳警察部に報告した

愛國切手は六月一日發賣

航空事業の發達先づこれから

遞信省では一般國民に航空に對する關心と認識を深め且つ航空事業の進步發達を圖る目的から今般郵便料金の外に航空寄附金を附加した愛國郵便切手を發行六月一日から全國一齊に賣捌く事となつた、切手の種類は二錢、三錢、四錢の三種で各の之に二錢の寄附金を附加し夫々四錢、五錢、六錢の賣價とし別に三錢の寄附金を附した葉書を五錢で賣捌くものと都合四種で相當長期に亘つて繼續發行される筈である、關東局管内に於ては賣上げによる寄附金は擧げて滿洲飛行協會關東州支部に下附する豫定で賣捌開始は當初六月一日乃至七日を航空愛國週間とし各種宣傳に力むる計畫である

島田ハバロフスク總領事歸朝

【敦賀國通】本省の命により歸朝したハバロフスク總領事島田正靖氏は夫人同伴で廿三日敦賀入港の歐亞連絡船サイベリヤ丸で歸朝した、極東ロシヤの首都であるハバロフスクの現狀について同總領事は語る

ハバロフスクを中心とするシベリヤ鐵道の複線工事も完成したので第二次五ケ年計畫の遂行と第三次五ケ年計畫の準備工作で物資も豐富になり、軍需工業の勃興によつて大電力會社が新設されたが、全般ではまだ供給不足に惱まされてゐる、極東軍司令官ブリュッヘル將軍は極東の獨裁者として王者の生活をし、彼と面會するにはいちいち中央政府の許可を得なければならぬ豪勢振りだが、最近スターリン氏の股肱であるワレックス共產黨書記長が極東探題として着任以來彼の勢力も幾分衰微し同時に極東における反スターリン一派の彈壓が嚴重になつてゐる、目下ハバロフスクの在留邦人は領事館員のほか一人もゐないといふ寂しさである

歐亞連絡國際列車

廿七日からダイヤ改正實施

ソ聯鐵道當局の無軌道通告により實施を延期されてゐる歐亞連絡國際列車ダイヤ改正は愈よ廿七日から實施される事となり、同日午後二時滿洲里發モ鐵第一列車より新ダイヤによつて運轉せられる事となつた、モ鐵の新ダイヤ實施により去る十六日より一方的に運轉してゐる濱洲線國際列車との接續も圓滑となるわけである、モ鐵新ダイヤ左の如し

一、モボトソ鐵道一列車（月木兩日運轉）滿洲里發十四時

一、同二列車（日、木兩日運轉）滿洲里着五時

歐亞連絡パス ビユーローで直接發賣

歐亞連絡國際列車のソ聯鐵道區間乘車券類の發賣は從來北鐵と滿鐵間に締結せられた契約を基礎とし内地、朝鮮では鐵道省、鮮鐵を通じビユーローをして發賣せしめるといふ三段の煩雜なる手續きを要してゐたのでこの不便を一掃すべく歐亞連絡乘車券類發賣契約の改正につき總局とソ聯鐵道總局間に折衝中であつたがいよいよこれをインツーリスト（ソ聯觀光局）とジヤパンツーリストビユーロー間の直接契約に改正、二十六日から實施することゝなつた、新契約の成立によつて歐亞連絡國際列車ソ聯鐵道乘車券類（寢臺券、急行券）は日鮮滿いづれもツーリストビユーロー直接發賣制となり問題となつてゐたソ聯發賣割當もツーリストビユーロー、ワゴンリー、インツーリスト間で平等に三分することに協定成立したので日鮮滿各地よりのシベリア經由歐洲向旅客は非常な便利が與へられることゝなるわけである

聯合艦隊歸港

【橫須賀國通】戰時訓練中であつた聯合艦隊は乘組員補充交代のため各所屬軍港に一旦歸港することゝなり、橫須賀軍港在籍聯合艦隊の諸艦は、廿四日司令長官永野大將外第二艦隊司令官吉田善吾中將、第一航空戰隊司令官高須少將の坐乘する諸艦と共に廿四日早朝久方振りに入港、軍港を湧き立たせてゐる

東邊道の兇匪 金龍等逮捕

瀋陽警察廳では廿三日奉天城外の隱れ家において匪賊頭目金龍こと德營（二五）及び副頭目强國を逮捕嚴重取調中であるが兩名は康德三年以來部下數十名を擁し、東邊道各地において凡る猛威を振ひ最近奉天市内に潛入、殺人、强盜、放火等の惡事を働きその間數次に亘り滿人警官に重傷を負はせた有力匪なること判明した

双勝匪を四散せしむ

滿軍步兵〇〇團第〇連討伐隊傅中尉以下〇〇名は樺甸縣北方地區に蟠居中の双勝匪を求めて討伐中、廿二日午前七時廿分色洛河北方六〇八高地南方において同匪約卅を發見直ちにこれを攻擊、交戰二時間にして四散せしめた、本戰鬪における敵匪の遺棄死體四、負傷三、小銃三、彈藥百發鹵獲、わが方上等兵二名負傷した

人事往來

着京

▲松本貫一氏（會社員）二十四日來京ヤマトホテル ▲松枝秀夫氏（同）同 ▲岡部榮一氏（同）同 ▲南雲讓人氏（同）同 ▲松根宗一氏（同）同 ▲安住省一氏（同）同 ▲谷川善次郎氏（同）同 ▲河門田藏氏（官吏）同 ▲バトラー氏（在奉天英國總領事）同 ▲江原綱一氏（官吏）同 ▲首藤要八氏（同）同 ▲染谷保藏氏（盛京時報社長）同 ▲鈴木延平氏（日滿商事）國都ホテル ▲兒玉八郎氏（滿鐵）同 ▲黑村英夫氏（同）同 ▲河崎泉氏（同）同 ▲白濱晴澄氏（興安南省）同 ▲永井重三氏（大日本鹽業）同 ▲宮下眞治氏（會社員）蓬萊ホテル ▲油井文一郎氏（土木業）同 ▲乾菊藏氏（商）同 ▲木村忠藏氏（藥劑師）同 ▲藤原源太郎氏（會社員）同 ▲村瀨欽治氏（同）同 ▲坂本豐一氏（日滿商事）同 ▲相馬正男氏（大朝）同向陽ホテル ▲伊藤勘三氏（安東木材會社長）同 ▲長谷川倍次氏（建築業）同 ▲泊宗次郎氏（大阪府廳）同 ▲中村元氏（安東稅關長）同 ▲杉本義藏氏（滿鐵）同 ▲吉屋要氏（會社員）同 ▲國澤宇吉氏（鑛山）同 ▲阪田猛太郎氏（商）同 ▲島貫行氏（會社員）同 ▲前田勇吉氏（官吏）同 ▲福井文雄氏（大朝）同 ▲須田總次郎氏（會社員）同 ▲高松福三郎氏（同）富士屋 ▲安部常喜氏（會社員）同 ▲木下秀毅氏（同）同 ▲阿部弘氏（機械商）同 ▲黑瀧榮男氏（日滿商事）同 ▲山下潔治氏（滿鐵）同 ▲村田富司氏（鑛業）同 ▲小坂富三郎氏（商）同 ▲遠藤留太氏（官吏）同

出發

▲新辰次郎氏 二十四日發奉天へ ▲黄田多喜夫氏 同 ▲平野重平氏 同 ▲田邊敏行氏 同 ▲高橋要氏 同ハルビンへ ▲草間正隆氏 同 ▲加藤護郎氏 同 ▲澤田文治氏 同 ▲松森正重氏 同奉天へ ▲安達武士氏 同 ▲羽生良吉氏 同 ▲小林可香氏 同 ▲並木彌十郎氏 同 ▲高杉榮次郎氏 同 ▲加藤德雄氏 同 ▲石原晉太郎氏 同東京へ ▲山本義三氏 同開原へ ▲阿部寅次氏 同錦州へ ▲中正人氏 同奉天へ ▲宮西正七氏 同大連へ ▲内ヶ崎良平氏 同朝鮮へ ▲松平正輝氏 同 ▲米山辰夫氏 同東京へ ▲會田虎藏氏 同大連へ ▲坂本清三氏 同 ▲早崎和市氏 同奉天へ ▲松尾規短氏 同 ▲西村浅太郎氏 同 ▲宮原秀尾氏 同 ▲本松祐義氏 同 ▲竹内清一氏 同 ▲佐藤直治氏 同圖們へ ▲中村繁氏 同吉林へ

その日

□この國の總務廳長らの會議新しい機構實現の前に、用意成ると見やう

□古きものから新しきものへの動きを、運用によつて良く生かすことが肝要

□「神風」のあと追つてドレ一機が來る、記錄も新しく飛躍するか

□險の若葉に風薫る娘々祭となる、民衆和樂の圖を近郊に見るべし

□京吉マラソン豫選への申込み相次ぎ、まづ新京での前奏の盛大さを豫想さす

歌はぬ樂譜

山中峯太郎　水門讓二畫

（百五十三）

交叉するもの（一）

忠夫は、十時過ぎて、家へ歸つて來た。すると、門の前に立つてゐた村上校長から、いきなり

『遲いぢやないか！』

不意に聲をかけられて、ギクリと立ちどまると

『キミ子は、どうしたんだ？……』

たゝみかけて聞く、村上校長の聲と顏いろに、忠夫は、すごく壓倒された。それほど怒氣をふくんでる校長……男の前に、立ちすくんだ忠夫は一瞬、口もきけなかつた。

——キミ子は、まだ歸つてゐない？どこへ行つたのか。

急に、あわてた忠夫の容子を、村上校長は、瞬きもせず見すゑると

『どうしたといふのだ？』詰寄せながら

——見ろ！やはりどこかの女と、密會して來たのだ！

今さきに受けとつた、匿名の手紙の内容を、村上校長はありありと思ひ出した。

『いや……』

と、忠夫は、蒼白くふるへながら

『キミ子は、まだ歸つてゐないのですか』

『無論だ。だから、僕は心配してもう一時間ほど前から、こゝに待つてゐるのだ。君は一體、何處を歩いてたのか』

『それは……』

なほ慌てて、忠夫は、ジッとうなだれた。

『とにかく入りたまへ、今夜は、君に充分、話があるのだ……』

『……』

おびえたやうに、忠夫は、顏を上げると、ズボンの隱しをさぐつて、鍵をとりだした

『早くしたまへ！』

『は……』

悄然として、忠夫は家へ入つた。

村上校長もいつしよに、座敷へ入ると、閉めきつてゐた部屋の中が、いきれて酷く暑く、校長は椽へ行くと、いきなり、雨戸を繰りだした。その一枚がはづれて、庭に倒れたのを、そのまゝ見すてゝ部屋へ引きかへして來ながら

『座りたまへ！』

立つてゐた忠夫は、言はれるとほりに、かしこまつて座つた。膝も崩さずに、うなだれた顏を、村上校長は、ジッと正面から見つめると

『石田君！』

眞劍な、落着いてる聲が

『改めて君に聞くが、キミ子を君は實際に、妻と思つてゐるのか、妻として愛してゐるつもりか』

忠夫は、ギクリとふるへた

——愛してゐるか？

この質問に、明白に答へ得る自分ではなかつた。

——あくまでも愛しやう！

と、鹽原の新婚旅行から、さう決心し、たしかに、それを努力してる自分だつた。が——實際に愛してゐるか？

——愛してゐます、キミ子を！

と、明白に、さう答へる自分ではない。

これを、忠夫は、偽れない氣がした。

『……』

だまつてる忠夫を、村上校長はまだ瞬きもせず、見すゑてゐた。

——無論、愛してゐます。

と、さう答へるであらう忠夫を村上校長は、豫期してゐた。義理にも、さう言ふであらう、と、その忠夫が、身動きもせず、だまつてゐるのを見ると、思はず憤激して

『オイ、君は何か。人の娘を弄びものにしてるのか？』

意外な質問に、忠夫は、ヘッと顏を振りあげた。すると

『君は、實に、村上の一家を侮辱してゐるのだナ。今夜、キミ子をすてゝ、日比谷公園で、誰と密會して來たんだ？』

『……』

するどく詰寄せた村上校長も、狼狽に顏色をかへてゐま

街に賣捌かれた 密殺豚肉九十六斤
首都警察獸肉一齊檢査で 不良店舗多數發覺

首都警察廳衛生科では肉類の腐敗し易い夏季を控へて一般市民の保健衛生上の見地に基き去る十四日から管下長通路南關、寛城子三警察署を督勵して管内肉商につき不良生獸肉の一齊檢査を實施した結果卅六軒中不良店舗十八件を發見するとともに密殺業者二件を摘發、之ら業者は屠宰場違反者として各署に留置された

特別市四道街門牌十三號肉商喬發川（五十一）がその一人で二十三日午後六時ごろ自宅で豚二頭（肉約二百斤）を密殺したことが發覺、その市中販賣は未然に防止されたが取調べにより同人は今日まで數回に亘り東大橋屠宰場の檢印を僞造しては密殺豚を販賣したことも自白した、寛城子署管内孟家橋通順街門牌九號肉商劉惠（三十四）は二十二日午後四時ごろ寛城子北方二里炮平窩棚に於て豚牝一頭を密殺肉百斤の內九十六斤は既に市內に販賣濟みであることを自白したが右は檢鏡の結果無數の旋虫を含んでおり同廳司法科で嚴罰に處する方針である、なほ同取締は引續き六月上旬まで殘り三警察署にも及ぶ筈である

病死の牡虎は剝製にして殘す
解剖の結果は想像以上の重病

昨夕刊既報＝二十四日午前六時白山公園檻の中で牝を殘して病死した牡虎の解剖は同日午後三時南關新京化製場で建設局富田總務處主計、計畫科員立會、首都警察廳中野獸醫執刀のもとに行はれた結果、やはり肋膜性氣管支肺炎による肝臟破裂が死の主因と判明したが、その外に胃潰瘍、腸潰瘍のための腸出血に黄疸も併發しており、小腸には長さ約八寸程度の條虫が一匹發見され流石の猛獸もこの重病には勝てなかつたのである、なほ日本橋通チューリン支店の手で剝製にして殘されることになつた

阿片自殺

二十四日午前九時ごろ東新京西區門牌十七號地先きの空家の中に年齢二十八、九才前後、滿洲國人商人風體の男の死體が横つてゐるのを附近の子供が發見、首都警察廳、所轄四道街署から係員が出張檢視の結果死體の傍にコップ、阿片包紙四枚と一枚の白布が置かれてあり阿片を多量に燕下して自殺を圖つたものと判明したが身元不明である

憲兵訓練處卒業式

南嶺憲兵訓練處第八期學生（將校）十九名、學兵（士兵）二百二十八名（內蒙系學兵七十八名）の卒業式は廿五日南嶺の同校々庭において于軍政部大臣代理、佐々木最高顧問代理、その他來賓多數を迎へて擧行、午前九時卒業學兵指揮の勇壯なる戰鬪教練あり、終つて優等學生陸軍步兵少尉傳世勳以下四名に對し名譽の賞品が授與された、なほ今回の卒業生中蒙系學兵七十八名は興安四省警備軍に編入、新京に憲兵隊が創設されるが、これ等優秀士兵の配屬によつて國軍の素質は一層向上することゝなり今後の活躍は大いに囑望されてゐる（寫眞は式場で）

谷口慈祥師 立正幼稚園を設立

今回市內曙町日蓮宗經王寺住職谷口慈祥師は特別市興亞街外交部前に立正幼稚園を設立來る卅一日より開園することゝなつたが、同園は二千五百坪の運動場を有し、宗教的色彩を帶びず眞の意心育成に力を盡すことゝて一般父兄より注目されてゐる、尙入園募集人員は滿四歲以上の幼兒八十名で授業料は一ヶ月二圓、入園申込締切日は廿八日までゞある

群馬縣見本市

群馬縣物産見本市は二十八日記念公會堂にて開催される

職にありついて その日に死ぬ
トラックから振落された苦力

二十五日午前十時半頃東五條と三笠町の交叉點で久し振りの職にありついた苦力がよろこんではね廻つてゐる中に過つてトラックから振り落され頭蓋骨を粉碎即死した、日の出町九丁目二番地大和運輸トラックを同店の卸文林（二六）が運輸し東廣場でセメントの運搬苦力二名を拾つて郵政管理局に赴く途中東五條と三笠町の交叉點でトラックから振り落され後輪にひかれて即死した、住所、氏名一切不明である

小店員の向上期し 學力檢定試驗
新京商議の新しい計畫 今夏は講習會開催

商店界繁榮策としてサービスの改善、業務の合理化等々も要するにそれらに從事し第一線に立つ商店員の素質如何に關することであり、國都の商店界に於てはかねて中小商店は輸入組合主催の店員訓練所百貨店、消費組合等の大機關では

單獨

にそれぐ店員養成機關を設立して訓育に努めてゐるが、義務教育終了後比較的勉學の機會にも惠まれない中小商店員の向學心の涵養、素質改善は一層急務なるため商工會議所では今回はじめて商業實務員學力檢定試驗執行の計畫を樹て目下着々準備中である、同試驗は專ら實務に從事中の者に對して行はれるのであり試驗科目は乙種商業卒業程度の商業算術、簿記、作文、英語經濟通論等に限られてゐるがこれ等試驗に合格したものは更に文部省檢定試驗にも應ずる實力を努力次第で得られるわけであり、就職に際しても店主にとつては店員の力倆が判明するためその採否待遇等が容易過不足なく與へられることゝなり、兩者にとつて一擧兩得の計畫である、なほ

今回

は第一回の事であるので試驗執行に先立ち本夏中に約二週間位商業教諭指導のもとに講習會を開催するはずであり期日は大體九月中旬になるものとみられてゐる

日本奥さん横暴アル
植木買ひの事から大騷ぎ

滿洲國官吏の奥さんがたが滿人の植木屋だと思つて十本の植木代としてたつた三十錢やつたところ憤慨した植木屋が十數名の同志を糾合押しかけて强硬談判を始め領警署の居仲調定で漸くけりがついたと云ふ話、事の發端は廿五日午前八時頃北安路市營住宅廿號滿洲國官吏の奥さん岩田はな子さん＝假名＝が滿人植木屋から十本の植木を買ひ求め庭に植えさして三十錢拂つたところ、たつた卅錢とは余り馬鹿にし過ると口論の末一旦歸つたが余憤さめず同志に訴へたところ忽ち十數名の同志が集り「日本奥さん横暴なり」と衆議一決再び大擧して岩田氏宅に押しかけ鍵をかけてゐるので表の戸をどんぐたたきだしたので岩田夫人遂に恐しくなつて領警署に電話をかけて來たものである、結局領警より龍刑事が調定にのり出し奥さん二圓位出しなさいと云ふことでけりがついた

ヘレンケラー女史 七月廿日頃來京

世界の母聖女ヘレンケラー女史は來朝以來各地の講演に多忙な日を續けてゐるが滿洲へは最初の日程を變更して朝鮮經由七月十七日安東着入滿後の日程は未だ確定してゐないが新京へは七月二十日前後となる模樣である

敷島高女 開校記念式

新京敷島高等女學校開校第十四周年記念式は二十六日午前八時半から開催、大浦校長から式辭及び訓辭が與へられ、引き續きバレー大會を催す豫定である

大屯の娘々祭 愈よあすから
臨時列車間斷なく往復

新京近郊大屯阜豐山の娘々祭は愈々明廿六日から五日間盛大に擧行される、本年からは現地各機關を中心に長春縣公署、新京觀光協會、新京特別市商務會も加つて後援會を組織し極力日滿兩國人方面に呼びかけることになつたので一層その盛況さを豫想されるが、期間中は例に依つて祭典講演、施療、施藥の諸行事を始め支那芝居、映畫等無料公開した、呼物の彩票式花火も連日打揚げられる、また本年から呼物の特に日本人賣店、飲食店も出ることになつたので日人の參詣者も多數に上る見込で滿鐵では普通列車十往復の外に一日二回臨時列車を運轉し又大屯驛祭場にはこれ又臨時列車が間斷なく連絡することになつた、料金は新京祭場間往復僅かに三十五錢である、新京に於ける列車の發着時間は左の通りである

新京大屯間發着時間

新京驛發	大屯驛發
六時四〇分	七時三二分
八時三〇分	九時　七分
九時　〇分（臨）	一〇時五六分
一〇時三〇分	一二時　一分
一一時三〇分	一二時五二分
一三時　〇分（臨）	一四時三五分
一四時三〇分	一六時　三分
一五時四〇分	一八時一五分（臨）
一六時四〇分	一九時　五分
一八時　〇分（臨）	一九時二〇分（臨）
二〇時　〇分	二二時二六分
二三時四〇分	二三時二一分

中元贈答廢止に滿鐵更に拍車！
各戸の門に虛禮廢止のビラ

滿鐵社員會では賞與中元も近づいたので今年も虛禮廢止運動を續けることゝなり消費部で研究の結果今年はポスターに代へて各自の門々に虛禮廢止の貼ビラをすることにし貼ビラ十萬枚を作製して各聯合會に配付することゝなつた

日滿人共謀の詐欺あばかる
領警署谷口刑事の殊勳

さあこれでうまく金をごまかしたし一つ會社でも建て樣かなど相談してゐる所を領警署谷口刑事の手で惡があばかれた日滿協同の詐欺横領事件＝吉林省懷德縣董鴻儒（四四）外十六名の農夫が農作物の植付に金が必要だから心配してくれと云ふ頼みを受けた特別市西三道街孫永（三十九）西四馬路王鵬雲（三二）東三馬路王德金（四六）西三道街王新民（五〇）の四名が永樂町四五番地特許事務所勝美善吉（四一）上村慶一（三二）に金の斡旋方を申込み勝美、上村の兩名は自分等では信用がないからと土地を擔保に大經路家具商太田新一氏を通じ石塚某から八千五百圓を融通し董外十六名の農民には二千四百圓だけしか與へず殘りの六千圓を勝美、上村が四千圓、孫、外四名に千九百圓を詐欺横領し競馬其の他に費消してゐたものである

新京最初の國都祭 六月六日開催
國都祭の歌二十八日放送

新京最初の國都祭は六月六日日滿婦人一萬人を集めて西公園で開催されるがその時合唱する〃國都祭の歌〃は新京商業赤塚校長の作詞になり既に印刷して各方面に配付の運びになつてゐるがこれに先だち一般に普及するため二十八日午後六時二十五分から三十分間敷島高女及川教諭の指揮にて同校生徒が放送を行ふことになつた

恩師の旅情慰む 熊本幼年校出身將校團

恩師を迎へた熊本幼年學校出身在京將校三十餘名は二十五日午後六時から軍人會館にて歡迎晩餐會を開催香村、池內山崎の三先生を中心に懷舊談に花を咲かせ旅情を慰めることゝなつた、なほ三先生は二十五日午後十二時發列車で哈爾濱に向ひ北滿各地を見學する豫定である

香川縣議一行

香川縣々會議員鮮滿支視察團一行鹽川久敬氏以下十二名は朝鮮經由、奉天、撫順の視察をなした上來る二十八日午後六時二十分着あじあで來京、太陽ホテルに二泊の上、三十日午前八時二十分發列車でハルビンに赴く豫定である

三上和志氏講演

一燈園三上和志氏の講演は二十九日午後八時から白菊町滿鐵白菊會館で開催される演題は「一人の力」聽講無料多數の來聽を歡迎すると

山田婦人科醫員

滿鐵新京醫院婦人科醫員山田光隆氏は二十四日午後六時二十分着〃あじあ〃で着任した

福岡縣青年學校教員養成所

福岡縣々立青年學校教員養成所滿洲視察團二十三名は二十五日午後一時十五分着列車で來京した

埼玉縣慰問團員

埼玉縣在滿部隊慰問團一行十二名は二十五日午前七時十分着列車でハルビンから到着、同八時三十分發で公主嶺に赴き同日午後四時三十分着で引返し來京の豫定

學藝座談會

東方文化協會河瀨龍雄氏の來京を機とし在京有志二十數氏集まつて滿洲國の文化學藝に關する座談會を二十四日午後五時から國都ホテルで開催、それぐ熱心な意見の開陳あり同九時過ぎ散會した

河瀨氏北支へ

滯京中の東方文化協會、會長河瀨龍雄氏は廿五日午前十時發「はと」で離京北支へ向つた

三州會家族野遊會

三十日（日）午前九時半より西公園海軍紀念碑前で家族野遊會が開催される現在未入會者は會費及維持費として金壹圓五十錢以上の寄附を希望、二十七日迄に受持幹事又は事務所へ申込の事當日辨當其他の準備有り

小村侯の銅像建設地決定

小村侯の銅像は二十三日松岡總裁、中西理事及び製作者朝倉文夫氏が打連れて建設候補地電氣遊園の實地視察の結果園內中央部高地に建設するに決定したよつて朝倉氏は直ちに歸朝して製作に着手し明年五月迄に製作を終り同月末除幕式を行ふ豫定である、尙建設費は十四萬圓で小村侯の腰掛像を作ることとなつてゐる

料亭「すみれ」繼承

梅ヶ枝町の「すみれ」では先代經營者母堂、セイさん死亡の爲め今度まさ子、千代子さんの姉妹が遺業を繼承することとなつた、姉のまさ子さんは三笠町すみれ當時から當地に馴染深く兩人協力設備萬端にも大改善を加へ一段の精勵を期すこととなつた

あす（二十六日）

▲敷島高女開校記念式、午前八時半
▲青年學校女子部展覽會バザー、露月町同校
▲大屯娘々祭、臨時列車運轉
▲商工會議所經濟懇談會、正午、ヤマトホテル
▲王道書院聽講出願締切、市公署德務科內係宛
▲海軍記念日奉祝野宴會申込締切、新京事務局地方課庶務係宛

今晩の主なる演藝放送

▲七・三〇ラヂオ風景「新商賣往來」（東京）田谷力三外
▲八・〇五浪花節「陸奥義人傳」（東京）浪花亭愛造
▲八・三五史歌劇（大阪）水野康孝外
▲一〇・〇〇獨唱（奉天）

長女玲子儀豫而病氣の爲東京帝大病院に入院加療中の處養生不相叶二十一日午前三時永眠致候に付此段御通知に代へ謹告仕候
追而遺骸は東京にて茶毘に附し二十七日午後四時祝町西本願寺に於て告別式相營可申仕候
昭和十二年五月二十五日
父 伊關庄太郎
親族總代 伊關庄三郎
林英雄
友人總代 小澤重三郎
船越喜代次
日本橋町內會 宇野常吉

島根縣人會家族野遊會

五月三十日午前十一時於大同公園
御一家打揃つて賑々しく御出を待つ
▽食券一圓（前賣）△御家族の方は折詰持參差支なし
▽申込先 左記の方へ電話又はハガキで
渡邊才吉 三笠町一ノ一四 電話三—二八五七
出島定市 錦町一ノ五、電話三—二三一九
吉田藏人 新京郵政管理局電政處 電話二—一〇四五

富山縣人各位に謹告

今回左記に依り縣人會家族會開催致し度候間萬障御繰合せ御來臨相成度此段御案內申上候
一、會場 西公園瓢簞池上
一、日時 五月三十日（日曜日）午前十時より
一、御食事各自御持參のこと
一、會費を要せず
一、余興 子供運動會福引賣サガシ等
一、會場には茶菓及サイダの設備あります
若し雨天の場合は改めて通知のこと
富山縣人會 電話（3）六三六二番

三州會（隔日）家族野遊會開催

拜啓左記に依り家族野遊會開催可致候間萬障御繰合の上御來場被下度此段ご案內申上候
尙未入會者並に通知洩の方有之候節は御誘合せの上御來場被下度候
一、時日 五月三十日（日曜日）午前九時半開始
一、場所 西公園海軍記念碑前
一、會費 未入會者は家族野遊會費並に
申込 本會維持費として金一圓五十錢以上御寄附御願致度尙申込は來る二十七日迄受持幹事又は事務所に御申込相成度
一、辨當ビールサイダー茶菓の準備あり
昭和十二年五月二十日
新京三州會
會長 島名福十郎
事務所吉野町一ノ二 電話（三）二三四八

十八番「勸進帳」始め「大森彦七」上演
期待される幸四郎の來演

近く來演する松本幸四郎は今回の初の滿鮮巡業に九代目市川團十郎の當り狂言である歌舞伎十八番の內『勸進帳』の外に團十郎お家狂言新歌舞伎十八番の內『大森彦七』を上演する、大森彦七明治三十年十月明治座にて福地櫻痴居士作大森彦七（團十郎）千早姫（現男女藏父女寅）道後左衛門（現壽美藏養父壽美藏）等であつて此の振附は團十郎の案が大部分であるが、幸四郎の父藤間勘右衛門の助力も此名狂言を世に出すに與つて力あることであつた、團十郎歿後幸四郎は大森彦七を勸進帳と同樣千餘回舞台に掛け其絶技を傳へて居る、今や其妙手絶技を滿鮮巡業に際して上場する好機を得たのであるから好劇家は到底此の機會を逸する事は出來まい【寫眞は幸四郎の大森彦七】

（長唄連名）
長唄中村六廣、中村六登治、松永和郁郎、中村六之助、富士田晋七、富士田新七、三味線杵屋六一郎、杵屋新三郎、杵屋正四郎、杵屋六貞次、杵屋勉之助、杵屋新四郎、笛望月仙十郎、小鼓六郷吉兵衛、田中佐傳次、太鼓田中傳次、六郷三吉、田中傳五郎、小鼓田中佐太郎、部長杵屋寒玉
常磐津政壽太夫、三絃常磐津政壽郎、常磐津兼吉太夫、常磐津政太夫、上調子常磐津喜三吉、常磐津春字太夫、常磐津政榮太夫、同常磐津仲治

パ社二大作　けふからの　新キネ朝日座

新京キネマ、朝日座廿五日よりの番組は左の如くパラマウント作品に日活作品を配した三本立再映プロである

▽パラマウント「十字軍」ロレッタ・ヤング、ヘンリー・ウイルコクスンの主演するスペクタクル戰史、大もの喰ひのセシル・B・デミルが獨壇場の捌きを見せるあたりが、幾度見ても「大きい」だけの印象を止めるのがミソ

▽同「ベンガルの槍騎兵」これと一體何度目の登場であるか、既に指折る數を覺へない程よく揃つた大ものの、無限の興行價値といふのであつて活動屋さんには一番有難い種類の作品なのである、ゲーリー・クーパー、フランチヨット・トーン、リチャード・クロムウエル、ガイ・スタンデイングといふ面々の勇敢悲莊を極むる活躍はよもや忘れられはすまい、御用監督ヘンリー・ハサウエイにして出來過ぎた作品であつた

▽日活太秦「新佐渡情話」壽々木米若が美聲を聞かせると、これにのつて黒川彌太郎と花井蘭子のコムビが悲しい戀の物語りを演じてのけるといふ、浪曲ファンならば涙も搾られやう、清瀬英次郎の監督作品である

再映三本立　けふからの　長春座

長春座廿五日よりの番組は左の如く松竹系全プロ再映週間である

▽右太プロ「文七元結」井上金太郎が監督してゐるせいか、これは低調のコースを辿つてゐた當時の右太プロ作品の中では見られるものであつた、坂東橘之助、柳さく子助演

▽松竹京都「くらやみの丑松」一林長二郎と川崎弘子が顔を合はせてゐる、長谷川伸の原作は「善人丑松」を人間的な角度から描いたものと評價してゐるが、演出は衣笠貞之助、危なげのない職人の仕事を見せる、小笠原章二郎、志賀靖郎、花岡菊子、多木京二、風間宗六、山路義人助演

▽第一映畫「祇園の姉妹」別項參照

▽▽祇園の姉妹△△

第一映畫作品、キネマ旬報の昨年度邦畫ベストテンの第一位におされた溝口健二の監督作品である、同監督のオリヂナルストオリイにより脚色は依田義賢が擔當、キャメラは三木稔が當つてゐる、出演者は山田五十鈴、梅村蓉子、志賀廼家辨慶、進藤英太郎等で、祇園といふ特殊な世界を背景に義理人情に生きやうとする姉と、さうした世界に反撥し抗議しやうとする妹との、二樣の生き方を對象に複雜な近代化世相が描かれる、推賞すべき佳作、長春座二十五日より再上映

再映プロ　けふからの　帝都キネマ

帝都キネマ廿五日よりの番組は左の如く英ロンドン、マキノ、ユナイト作品を配した三本立再映短期プロである

▽英ロンドン「コンゴウ部隊」英國の殖民地政策が濃厚に現はれてゐるのは強要がましくて不快だが、ポール・ロブスンの唄ふバスは愉しめるものがある、アレキサンダー・コルダの令弟ゾルタン・コルダの監督作品

▽ユナイト「羅馬太平記」エデイ・カンター主演映畫、アメリカの或る町の博物館記念館建設に茶々を入れたゝめ、身は追放の憂目にあつた勘太氏、とぼとぼ歩く裡に身は何時しか數世紀の遡るローマ時代に在つたといふ夢と冒險のお笑ひ、グロリア・スチュアート、エドワード・アーノルド等が助演、フランク・タツトルの監督作品

▽マキノ「喧嘩大明神」澤村國太郎と原駒子の主演する劍戟映畫、マキノ陶六の監督作品

ハリウッドレヴュー　豐劇公演決定

全豐林選り抜きの美人揃ひ、アメリカ生粋のハリウッド・レヴューは來る廿九、卅日兩日に亙つて豐樂劇場の舞台に登場することに決定した、同團はバレスクの粋ジャズ、トウ、アクロバツト、コメデイ、タップ等スピイデイな感覺と興趣に滿ちたアメリカンバレスクのエッセンスを舞台一杯に表現しやうといふ、異色と魅惑に富んだ豪華レヴュー團である

新興大泉撮影所　企畫部、監查部確立

新興大泉撮影所では、愈よ下半期の多端なる製作戰に乘出すに當り、今回左記の如く、企畫部を確立、監查部を設置する等溌剌とした新職制を布いて、向後の凡ゆる製作部門に亙り、積極的な活動を開始することゝなつた

▽新職制陣容　監查部長高橋所長兼任、總務部長兼監查部長代理純智久左衛門、企畫部長小出案男、企畫部付岸井良緒、清凉卓明、淡路浪郎、監查部調查係長熊木喜一郎、監查部付裝置監督福井庄三郎、監查秘書兼總務部人事部長小池喜代美、編輯部事務主任柏木一雄

企畫部の確立は、製作機關の能動的活躍に強力な拍車をかけるものであり、大泉作品に新しい獨特な色彩を創造するものとして各方面よりの期待は非常に大なるものがある

サボテン

カフェー南國の加代子さんといつてもおわかりでなければ元箱根時代のキミ子さんならおわかりでせう、昨年の春此商賣からすつかり足を洗ひますといつて彼氏に餞別貰つてかへつたはず▲だのにまた南國に現はれて……ああそれなのに、それなのに……と唄つてゐます「美代」の美代さんある晩の醉客には參つてゐた感がある、その醉客の唄ふ歌は何をきいてもとろつとしてお調子の數を間違へてゐたとか▲火の鳥の早百合と町子いつも仲のよいので評判ものだが、この間晝飯喰ひに來たキーさんに撮つて貰つた寫眞は同性心中もいとやせぬといつた場面である

雜音

長春座、帝キネ、新京キネマ、朝日座四館一齊にけふから再映プロに入る▼長春座は松竹系三本立に質量ともに兩立した相應しい番組である、帝都はカンターに人氣を缺く恨みがあつて些か寂しく、朝日座、新キネは掛け持ちでパ社の二大作を並べ、新キネはこのところ番組難のきらひがある▼豐劇は一日おくれてあすから再映プロ、パラマウントの「將軍曉に死す」「ジャングルの女王」これにPCLの「あきれた連中」を加へた三本立である

水曜　舊四月十七日　五月廿六日
癸丑　友引　成　軫宿

●一白の人　新規の計畫は思ひ通りに運ばず定業を守れ　甲と丁と辛が吉
●二黒の人　牛の歩みも一歩一歩と終には遠きに達せん　甲と亥と寅が吉
●三碧の人　意志通りに進むは最初のみ次第に捗り難し　丁と辛と壬が吉
●四緑の人　協調和議を旨として萬事を取計れば效あり　丙と丁と辛が吉
●五黄の人　平靜なる氣運を辿る他事に心を移すは不利　甲と亥と寅が吉
●六白の人　跳躍すれば顚落す勢に任せて輕進するは凶　甲と庚と辛が吉
●七赤の人　出入頻繁にして商賣繁昌千客萬來といふ日　甲と酉と辛が吉
●八白の人　我意を貫かんとすれば他の反感を生ずべし　甲と亥と寅が吉
●九紫の人　焦らざれば間違を起す事なし金談は控へよ　甲と丙と壬が吉

中央の河北壓迫に不滿
兩者合體して地盤擁護
日本には平和的意向を表明
注目すべき宋、韓會談

さる二十二日會見せる宋哲元、韓復榘兩氏の交換せる意見內容は傳へられるところによると次の如くである、即ち中央政府直系軍が近來逐次河北を壓迫しつゝあると言ふ事態に關しては宋、韓兩氏共に政府の措置に對して多大な不滿を有してをり、此の際兩者合體して時局に臨まねば各個に勢力地盤を擊破される事は免がれ難いと言ふ點に觸れ兩者の意見は一致した事は注目されるところである、中央政府に於いては勿論かかる兩者の心境は既に觀破せるためさきに張作賓氏を訪問せしめさらに張、孔烈、葛光庭をしてこれを補佐せしめてゐる、また廣東、廣西系の要人劉紀文、林雲核等を派遣せしめまた馮玉祥も來訪したといふ事は中央政府の對應策である、また宋、韓兩氏は日本に對しては道を驀し平和的に進まんとする竟見は一致してゐるのは注目されてゐる

汕頭の暴行事件は
帝國侮辱の行爲
支那側の出樣を注視
外務當局談

【東京國通】汕頭のわが領事館警察署勤務青山巡査に對する支那側巡警の暴行事件に關しわが外務當局は廿五日左の如き見解を表明した

汕頭では昨年一月廿一日角田巡査が出勤の途中自宅附近で何者かに拳銃で射殺され今もつて犯人は逮捕されず、また同年九月十七日夜邦人經營料理店の廣志洋行に爆彈を投込んだ事件があるが、これまた犯人が分らない、しかるに今回またまた事件の發生を見るに至り六百の在留民の人心怯々としてゐる、かゝる邦人に對する事件は再三にとどまらない、さきの事件の如きも支那巡警が關しないとは斷言出來ない、寧ろ深く疑しいものがある、これ等傲慢無禮な事件の勃發は明かに帝國に對する侮辱行爲である、廣東省政府主席が責任を回避することはしばらく措くも南京政府が如何なる態度に出るか見極めるをまつてゐる次第で、南京側の出樣如何によつてはわが國朝野に擡頭しつゝある同情ある理解認識もこゝに消滅するのほかはない

中村總領事宛に
嚴重抗議訓電

【東京國通】汕頭における青山巡査事件に關しては事件勃發後直ちに山崎汕頭領事より前後措置に關し本省に請訓して來つたので、わが外務當局においては事件を重視し折返し同領事、中村廣東總領事宛廣東省政府に對し嚴重抗議を回訓する一方、日高駐支參事官に對しても南京政府宛嚴重抗議をなすやう訓電した、しかしてその抗議內容は犯人ならびに責任者の處罰、今後の保證を履行せしめんとするものであるが、わが方としては近時かゝる惡性侮日行爲の頻發するに鑑み萬全の對策を講じつゝ支那側の出樣をひたすら注視してゐる

林務署長會議
第二日目

康德四年度林務署長會議第二日は廿五日午前九時より實業部會議室において開催、第一日同樣各林務署長および實業部、民政部の關係者合計約五十名出席、午前中は各林務署長より諮問事項答申を行ひ午後いよいよ協議事項に入り康德四年度集團伐採計畫について午後六時半まで協議を行つた、なほ廿六日以後の日程左の如くである

△廿六日一、集團伐採地、官行斫伐地ならびに森林鐵道の警備一、官行斫伐の改善
△廿七日一、造林計畫一、施業案編成
△廿八日一、林業移民の取扱ならびに入植一、愛林會の設置および指導一、林野官民有區分の調査一、鳥獸保

世界教育會議を機に
支那側、對外宣傳

來る八月二日から一週間に亘り東京にて世界教育會議が擧行せられることゝなつたが、これに參加不參加を注目されてゐた支那は北京大學文學部長胡適氏を團長とする二十余名の代表をして列席せしめることゝなつた、本大會にはアメリカ一國にても千名以上の權威者が出席し歐洲方面からもそれ／＼一流學者が多數參加する萬國會議であるが、支那は本會議を利用し、支那の常識であると言はれてゐる胡適氏等の意見を會議席上で全世界に訴へ、支那の獨立性などを宣傳することは必定であらうと言はれてゐる

忠靈塔春季大祭の
式次第決定す

新京忠靈塔の春季大祭は例年以上の盛大を期し祭典準備委員に於て準備を進めてゐるが祭典は
▲合祀の奉告祭二十九日午後七時開始（祭典委員により奉仕す）
▲恒例大祭並に合祀祭三十日午前八時四十五分
と決定した式次第は
（一）祭典委員長神職外一同着席（二）修祓（三）扉を開く（四）神饌を供す（五）祭主軍司令官參著（六）神官祝詞を奏す（七）祭主祭文を奏す（八）祭主軍司令官玉串奉奠（九）滿洲國〇〇〇〇御參拜（十）〇〇〇〇御參拜（十一）軍司令官退下（十二）玉串奉奠祭典委員長、神官、遺族代表、陸軍代表、海軍代表、大使館代表、關東局代表、滿鐵代表、滿洲國代表、新京在鄕軍人聯合分會代表、在新京日本人代表、傷痍軍人代表、新京婦人團體代表（十三）祭典委員長挨拶（十四）一同退下（午前九時四十分）（十五）午後四時撤饌して御扉を閉ずなほ團體參拜開始は午前十時
次に參拜者は左の各項を心得られたいと
（一）服裝武官は軍裝にして略綬を佩用せらるゝことゝ其の他は右に準ずる服裝をなすこと、送附の標識は式場に參入の際左胸部に佩用されること（二）參入退出午前八時三十分までに參道正門より參入すること自動車は全部西口に廻すこと、祭典終了せば靜肅に西門から退出すること、此の際忠靈塔前を橫切らぬやう特に注意すること

農民の指導訓練に
各種試驗場擴充
勸農模範場と改稱

過般新京において開催された農業政策審議委員會において滿洲國の農事、畜產、林業、水產の各種試驗場に關し、滿洲國の農業發達のためこれを大いに擴充すべきことに意見の一致をみたが、滿洲國政府では右委員會で決定した方針により近く各種試驗場を擴充するとゝもに、これを農民指導訓練の中心たらしめることゝなり、その名稱も勸農模範場と改めることになつた、擴充方針の槪略は左の如くである

一、農事、畜產、林業、水產は產業上および農民生活上不可分のものであるから勸農模範場はこれら各種にわたる綜合的試驗場とする
一、試驗研究の結果は直ちに施設に反映せしむべきものであるから、勸農模範場はなるべく行政機關所在地に置く、從つて新京には勸農模範場を置く
一、地方の各模範場は地方の特殊事情に即した研究を行ひ、地方產業の發達に資する
一、勸業模範場を農民指導の中心機關とするため模範農場を設け農事訓練所、農民道場を附置する
一、農事訓練所は指導員の養成を主とするが、政府關係者も時に應じ訓練所においこ訓練を受ける
一、農民道場は模範農民養成のため農民子弟の訓練に當る

非合法直接行動と
極右、左テロ撲滅
警察部長會議で阿部課長指示

【東京國通】二十五日から開かれた警察部長會議において劈頭河原田內相は最近の全國治安實情が政局ならびに社會不安の增大を反映させ極めて重大視すべき實情に鑑み治安維持の重要性を指摘し現狀維持の思潮と革新的機運の對立激化を憂慮しこれが摩擦より生ずる非合法行動を未然に防止し國家の躍進途上における犧牲をなくするやう國家の大局に着眼して萬全を期すべき主旨の重要訓辭を行つたが、さらに會議第二日目の二十六日には特に治安確保に關する秘密會議を開き先づ阿部保安課長より全國の左右兩翼思想行動ならびに最近の社會運動の現狀を詳細に說明し非合法直接行動ならびに極左極右のテロ撲滅につき重要指示を行ふことゝなつたしかして警保局は最近の社會現象よりみて各種政治思想運動の擡頭を豫想させる重大時期に當面してゐるものとなし革新的機運と現狀維持的思想との健全なる調和を期待し國家の躍進途上における治安確保に全力を傾注することゝなつた

軍艦「足柄」
キール入港

【キール廿四日發國通】帝國軍艦足柄のドイツ訪問にキール軍港は歡迎の日獨兩國官民で大賑ひを呈してゐる、廿四日夜は入港第一夜のことゝて足柄乘組員は公式プログラムを終へた後自由行動をとり久しぶりに美味なドイツビールの杯をかたむけて初夏の夜を樂しくすごした、將校廿四名はドイツ海軍キール軍港司令部主催の非公式歡迎晚餐會に臨み最初の日獨海軍交驩をとげた、小林司令官武田艦長以下足柄乘組將校は廿五日ベルリンにひ向ドイツ政府首腦を公式訪問する豫定である

第二回管理局長會議
あすから開催

讓法施行

全滿の電氣通信事業と放送事業を一手に掌握統制し躍進を重ねつゝある電々會社では、尚將來の發展に備へるため來る五月二十七日から三日間新京本社に管下各管理局長を招集し第二回管理局長會議を開催する事となつた、之が議題として重なるものは
一、社員ノ訓育ヲ徹底セシムル方策如何
二、放送聽取者獲得ノ現狀ト將來ノ對策
三、放送ノ事故減少質改善並聽取障碍防止對策如何
四、現業ニ於ケル經理事務ニシテ簡捷ヲ希望スル事項及之ガ改善方策如何
等にして此の外協議事項、指示事項等多數論議研究せらるゝ筈である、會議出席者は左記の通りである
大連管理局長馬淵俊一、技術課長荒井芳太郎、奉天管理局長澤田鐵治、營業課長上田淸也、新京管理局長董毓舒、副局長三宅伊太郎、總務課長才津新造、哈爾濱管理局長建部昌滿、線路係主任奧畑竹次郎、齊々哈爾管理局長尾崎重樹、技術係長天野淸、承德地方局長古坂健造、營業主任小松情、社員養成所長有川博基

海運合理化目指し
日本海協會設立
日滿合同で七月協議會開催

日本と滿洲を繋ぐ最徑捷路たる日本海の海運を合理化し日滿經濟提携の促進をはかる有力機關が日滿官民合同によつて近く成立をみることゝなつた、即ち東北滿洲と北鮮間とを繋ぐ圖佳線が開通し、雄基、羅津兩港が貿易港として本格化し、いよいよ日滿經濟生活の一體化が行はれんとしてゐるにも拘らず日本海にのぞむ各港の施設に未だ遺憾の點があり、これがため東北滿洲と日本內地との通商、交通上の躍進的發展には幾多の缺點を見出されてゐるので、これを排除するため今回日滿經濟一體下の統制機關日本海協會の設立をみることゝなつたものである、右協會は本部を東京に置き支部を新京、羅津、京城、大阪に、出張調査員を淸津、圖們、哈爾濱、牡丹江、佳木斯等に置く豫定で事業としては
一、日本海航路の統制、整備および充實に關する調査研究
二、日本海を通ずる日滿交易の發展をはかるための研究及その實踐
三、裏日本及日本海を利用する內地各縣の產業および文化の向上發達に關する研究及その促進
四、日本海を通ずる日滿經濟關係の諸統計並に通報の發行
五、日本海に關する諸問題に關し、日滿鮮各關係機關、又は利害關係者間の協調連絡
六、日本海を通じて行はるべき日滿交易品の紹介宣傳
七、日滿連絡港としての羅津港及び淸津港、雄基港の各港制度ならびに諸施設の調整に關する研究及び建議
八、東北滿洲への日本移民の輸送、その他日本海を通ずる移民事業に關する諸問題の研究等であるが、來る七月末羅津に日滿關係者參集右協會設立協議會を開催することゝなつた

岩本安東驛長

【安東國通】先般の滿鐵異動で安東驛長に榮轉した副參事岩本圭之介氏は發令前より胸腫のため大連病院に入院中であつたが、病あらたまり廿五日午前六時四十五分急逝せる旨安東驛に入電あつた、享年四十八

滿洲移民無賃割引
八月一日より實施か

滿洲移民に對する鐵道總局の社、國線旅客無賃の斷行は滿洲移民事業遂行上非常に好影響をもたらすものとして各方面より好評を博してゐるが、實施期は鐵道省、船會社間と運輸規定改正上來る八月一日より實施せられることゝなるものと見られる、移民運賃の改正により拓務省甲種移民は無賃、同乙種移民ならびに一般自由移民は五割引制が施行されるが、總局ではこれと同時に入植後の移民團の便利を考慮して拓務省甲乙兩移民は勿論全移民に亘つて入植後三ケ年間內地と移民地との往復運賃の五割引を行ふことゝなり、既に入植せる移民團にも遡つて適用することゝなつた

第一回國都祭
きのふ細目行事決定

青空の下國都の日滿婦人一萬人の[illegible]、新京第一回國都祭は六月六日若葉の香たゞよふ西公園滿鐵運動場で開催することになりこれが細部の打合せは二十五日主催者間で行ひ左の如く行事を決定した、即ち參加女生徒兒童▲青年學校八一▲室町小學校二五一▲西廣場校二〇〇▲八島校一八〇▲櫻木校一一六▲三笠校九六▲順天校八五▲普通學校九五▲公學校五七は合同體操更に西廣場校は銃後の花（行進遊戲）白菊校我等の國旗（舞踊）敷島高女七百五十名の花傘踊錦丘高女三百五十名の體操、國防婦人會銃後の花行進、國防婦女會源平玉入競爭、渦卷行進、特別市女子中學百五十名の健身舞同市立小學校兒童五百名の健美舞、萃文女子中學三百の舞踊、滿鐵婦人社員百名の國都音頭等である

菅野庶務課長赴連

滿鐵新京事務局菅野庶務課長は本社と事務連絡のため二十五日午後九時四十五分の列車で赴連した廿七日歸任の豫定

三雲興銀參事
きのふ來京

日本興業銀行證券係主任參事三雲豐造氏は二十五日午後六時二十分着列車で來京、ヤマトホテル投宿したが、驛頭で語る
內地の方も少し暇になつたので一度も視て來いとのことで來た譯で何も事六ヶ敷しい用件は一つもない、新京には約一週間位滯在して各銀行財政部その他を訪問してハルビンへも是非行かふと思つてゐる、同じ證券係の佐分利君（一武氏）も二、三日遲れて來京するだらう

宮澤部長來京

滿鐵地方部長宮澤惟重氏は事務打合せのため二十六日午後六時二十分の列車で來京する

山脇少將離京

滯京中であつた陸軍省整備局長山脇少將は二十五日午後六時三十分發あじあでハルビンに向ひ出發した

人事往來

▲首藤安人氏（外務省）二十五日發ハルビン經由ベルリンへ
▲中村元氏（安東稅關長）同ハルビンへ
▲稻村峰一氏（木材商）同中央ホテル
▲窪井吉道氏（代議士）同
▲伊藤喜八郎氏（蒙政部顧問）同

航空往來

▲小西幸美氏（土木業）二十五日ハルビンへ
▲大原萬千百氏（新京地方委員議長）同大連へ
▲上野勘次氏、吉林へ
▲高岡又一郎氏（高岡組社長）同延吉へ
▲澤田廉三氏（駐滿大使館參事官）同奉天から
▲佐久間辰男氏（駐滿大使館）
▲橋丸大吉氏（同）同

弘報協會高柳理事長東上

【大連國通】滿洲弘報協會理事長高柳保太郎氏は、東京、大阪を中心に各地を視察のため廿五日出帆の熱河丸で東上した、來月初旬歸滿の豫定である

朝倉文夫氏歸國

【大連國通】故小村壽太郎侯の銅像建設の擔當者彫刻界の重鎭朝倉文夫氏は大連における當局者との打合せを完了、廿五日出帆の熱河丸で歸國したが語る
小村侯の銅像は椅子に腰掛けたものを作る筈で、歸京して直ぐ石膏にとりかゝり想を練り傑作をつくります來年の五月頃には完成の豫定で、再び來連、除幕式に參列するつもりです

傳語

神風號の亞歐三萬キロ完翔で世は擧げて航空時代を謳歌してゐる矢先▼遞信省では更に一般國民に航空に對する關心と認識を深むると共に▼航空事業の進步發達には資金を必要とするといふ見地から郵便料金の外に▼一般人士が簡易に寄附貢獻が出來るやう航空寄附金を附加した愛國切手を發行六月一日から全國一齊に賣捌くことゝなつた▼種類は二錢三錢四錢の三種で各の之に二錢の寄附金を附加し▼それ／＼四錢五錢六錢の賣價として別に三錢の寄附金を附した葉書を五錢に賣捌くものと都合四種である▼切手を買ふと知らず／＼航空獻金が出來るといふのである、お互に大いに買つたり買つたり▼女裝の男がカフエに現れたかと思ふと子爵夫人が女給稼ぎをやつたり東京であつたことは必ず新京にも現はれる▼日本の文化が滿洲に注入されることは誠に良いことであるが日本人の體面を汚すやうな者は排擊すべきことだ

社説

日英交渉の諸問題
國交の調整と限界點

一

日英兩國の間に何等かの交渉が行はれやうとしてゐるとの報道は、屢々倫敦その他から傳へられてゐる。ただわれわれはすべての外交がさうであるやうに、この日英關係の交渉についても、直ちに大きな期待を持つべきではないであらう。日英交渉の上には、種々の點から限界が附されてゐることが知られるのである。

二

英國は海軍協定について備砲問題で協定することを希望してゐる。しかしこの問題については、日本の態度は倫敦會議以來毫も變更して居らぬのである。だから海軍問題の協定が出來ぬ以上、シンガポール方面の諸種の問題で協定が出來る筈がない。こゝに一つの限界がある。次に、日英の交渉は必然に對支關係を主要なテーマとするであらう。ところで、この點に於いても兩國の間に制限は多く存してゐる。日本としても、日支兩國間の問題は、兩國間で解決すべきであるとの方針を堅持してゐる。英國はまたたとへば滿洲國の承認等を進んで取り上げることを欲しない。第三に、兩國の間にどのやうな交渉が行はれるとしても、支那の利益及び意志に反して何事をも進める事は出來ないであらう。日本としてはもとよりこれを欲せず、英國としても支那の疑惑をおかして日本と協定するとは考へられぬのである。そして一九二二年のワシントン會議が支那をも協定國としたやうに、日英協定も支那の諒解を先決とするに違ひない。日英交渉について英國が米國と聯繫せんとするであらうことも考へられる。

三

以上のやうな事を考慮すれば、日英交渉の成果についてはすでに今日から大體は豫想されるのである。南京政府が日英交渉の風說を聞いて英國政府に對し警戒的質問をなしたと言はれてゐるが、斯くの如きはむしろ無用な憂慮であつたとすべきであらう。日英交渉が扱ふのは、支那に於ける經濟的建設、投資の問題であつて、無用な摩擦や誤解を避けることが努められるであらう。その上に、植民地及び資源の問題にまで及び得るならば大いに成功としていいであらう。資源及び原料の問題市場の問題について、いはゆる「持てる國」たる英國に呼び掛けてその態度を見ることは蓋し意義あることである。要するに日英交渉は現在のところ、國交調整が先決であり主要な問題となるべきである。具體的收穫はその後に期すべきものである。このやうな兩國關係の改善も現在の國際情勢から考ふれば日本にとつて充分なプラスとなるものであらう。

銑鐵對策答申案
一貫作業は不可
近日中正式答申案を決定

【東京國通】銑鋼協議會の製鐵事業補償委員會で作成中の銑鐵對策答申案は廿四日決定したので、近日中に理事會ならびに總會開催、附議の上正式答申案として決定し商工省に答申することゝなつた

一、第廿條、第廿二條の公益規定の項は法の運用に際して過當でなき樣特に愼重なる注意を拂はれたきこと

一、工場臨檢帳簿の調査等の諸點および法人の役員を解任する件は法文中より削除されたし

一、軍事上の命令事項に對しては補償規定を設けられたし

以上の如き意向の他特にアウトサイダー側を中心として製鐵事業法第六條に規定されてゐる銑鋼一貫作業(單位十萬噸として同一場所)の件に對しては左の如き理由により必ずしも策を得たるものではなく、銑鋼一貫作業のみによるは不可であるとの論が出で、答申案の一部として併せて提出されることゝなつたのは當局が今後の製鐵事業を銑鋼一貫作業の形式をもつて推進めんとしてゐる際であるだけに注目されてゐる

すなはち現在わが國の製鐵事業はその原料を海外に仰ぐ向多く、鑛石の需要量の八割、屑鐵の六割は海外よりの輸入に俟つてゐる、しかも最近船腹不足を告げ輸入はます〳〵困難化してゐる上に、支那の如きは本年二月對日鑛石輸出許可制を公布し輸出量を制限し過去三ヶ年間の對日輸出數量を平均し一ヶ年の輸出量を決定してゐる、その結果本年の輸出量は平均百萬噸(昨年百三十萬噸)となつて昨年より減少することになる、その他南洋方面からの原鑛石の輸入も必ずしも樂觀すべき事態に向つてをらず、一般に困難の度が加つて來てゐる、これに對して屑鐵の輸入狀態は最近良好化して來て居り、以上の諸點より考慮して單に形式的に銑鋼一貫作業の名目のみに捉はれることは必ずしもわが國現下の製鐵事業を發展せしめるものでなく、原鑛石の點よりみれば寧ろ自ら將來の事業を窮屈にするに過ぎないものとしてこの銑鋼一貫作業に對しては特に當局の再考を要望するといふにある

内鮮産業の一貫統制をはかる
商工當局總督府と折衝

【東京國通】電球、琺瑯鐵器、硫安、製粉等は最近朝鮮において生産が始められ内鮮業者間にその生産輸出を繞つて問題を惹起する傾向があるので、伍堂商相は今回事務官を鮮朝に派遣して右産業の統制に關する商工省側の腹案を示し、總督府と折衝せしめ内鮮産業の一貫統制を期することゝなつた、しかして商工省案中最も具體的なものは對英輸出電球統制問題であつて右に關しては先般朝鮮側業者より要求し來つた輸出割當三割に對し商工省としては五分程度を割當てんとする方針なので、その解決如何は今後における内鮮統制問題の全般的傾向を示唆するものとして注目されてゐる

軍艦「足柄」
キール軍港入港

【ブルンスビユーテル廿三日發國通】帝國海軍の精鋭足柄は廿三日午後四時ポーツマス軍港からキール運河入口ブルンスビユーテル沖に到着、水門の開くをまち同七時堂々キール運河を東北に進行してゐる、廿四日午前七時頃ホルテナウニル水門に到着同十時にはキール軍港に錨を投げる豫定である

ス停戰困難
獨、英政府に回答

【ロンドン廿三日發國通】英國政府がスペイン内亂停戰案を提案したのに對しドイツ外相ノイラート男はヘンダーソン英國大使に回答を手交したが、右回答は二十三日直ちに英國外務省に移牒された、右回答においてドイツ政府は原則上停戰案を受理、同時に停戰實施の困難を指摘してゐるといはれる、イタリー政府は外相チアノ伯がブタペストから歸任しないためまだ回答しないが、ドイツ政府の好意的回答で停戰案の前途は案外好望視されるに至つた、他方不干渉委員會は停戰案と別途に外國義勇兵撤廢の具體案につき協議を進めてゐる

獨記者團を引見
小林司令官ステートメント

【キール二十四日發國通】小林司令官は廿四日午前十時卅分ドイツ新聞記者團を艦上に引見、左のステートメントを發表した。

今回足柄のキール訪問は一九〇七年軍艦筑波、千歳の兩艦が米國からの歸路ドイツを訪問、交驩をとげて以來實に卅一年振りのことで、その間造船技術は目覺しい發達をとげた、軍艦足柄はドイツ國民に對し日本帝國ならびに日本國民の心からの挨拶を齎らす使命を擔つてキール港を訪問した日獨兩國の親善關係は單に物質的利害に基くばかりでなく、實に人世觀ならびに國民精神相似に基礎を置いてゐることを識らねばならぬ、日獨兩國間の親善を維持促進することは正義に基く世界平和の實現に貢獻する所以と確信する

全國警察部長會議
けふから開催

【東京國通】全國警察部長會議は地方長官會議に引續き二十五日より三日間に亘り開會されるが、第一日劈頭において河原田内相より治安の確保、選擧取締の徹底、勞働爭議の防止、刑事警察の擴充その他警察行政の發揚に關し重要訓示を行ふことゝなつた、なほ會議第二日目には選擧法改正につき諮問するほか、同日午前中特に治安維持に關する秘密會議を開き、最近における全國の社會思想運動の概況を指示し、極左極右思想の取締、社會運動の指導等につき中央から方針を明示することゝなつた

神戸船主會

【東京國通】神戸船主會では外船輸入緩和問題に關し廿四日午後左の如き聲明書を發表外船輸入絶對反對の態度を表明した

外國船輸入特許の緩和は現在の狀況においてその時機に非ず、外船の輸入は多年巨額の國幣を費し、船質の優秀化を圖りつゝあるわが國海運國策の遂行に背馳しこれを根底より覆すものなり賃銀、運賃、船價の昻騰せるは世界的大勢にしてわが海運事業亦この影響によるものなれどもその永續は期し難し、この一時的現象により老齡船の增加を圖ることは後年に多大の禍根を殘すのみならず船質の低下はわが海運の國際的信用を失ふに至るや必せり、しかもわが國において優秀船の建造勃興は今明年の船腹增加を期待すべく寧ろ遠からず、その過剩をみる恐れなしとせず、外船の輸入はひとり海運のみならず國防上、産業上重大なる使命を有するわが造船業の健全な發展を妨げること大なり

滿洲觀光聯盟
第一回委員會

滿洲觀光聯盟第一回觀光委員會は二十八日午後二時から國務院會議室で開催されるが議案は左の如くである

(一)觀光委員長の挨拶、(二)觀光委員役員一部及觀光聯盟理事長更迭の件、(三)觀光聯盟創立經過報告(聯盟理事長)(四)觀光聯盟役員委囑の件(聯盟理事長)(五)觀光聯盟本年度事業計劃說明(同上)(六)各觀光協會現狀報告(同上)

新京上海に
日銀常置駐在員を設置

【東京國通】日銀ではさきに經濟事情視察のため山内理事を滿洲へ、また國債局長を支那へ派遣したが、兩氏は六月十日頃相前後して歸京するのでその報告を待つていよいよ新京及び上海に常置的駐在員を置くことゝなる模樣で、兩地には勿論在外正貨はなく、かつ上海には代理店も置かないので、現在のロンドン及びニユーヨーク駐在の監督役とは趣を異にし差當りは先づ調査役級の人物を常置員として情報の提供に當らせる筈である

萬國博會長
藤原氏に決定

【東京國通】皇紀二千六百年記念日本萬國博覽會長は先般の職制改正により商工大臣の會長たることを廢することゝなり、伍堂商相は會長を辭して名譽會長となつたので、これに伴ふ後任會長の人選について先般伍堂商相より前産聯會長藤原銀次郎氏に就任方を交渉中であつたが、この程内諾を得たので博覽會協會の承認を得て一兩日中に正式決定することになつた

第二回郵政記念に
懸賞募集の計畫
郵政歌、行進曲、標語等

交通部では來る七月二十六日は第二回郵政記念日に相當すると共に本年は郵政接收滿五周年に當るのでその意味を含め各種記念の催を計畫中であるが之が計畫の一端として廣く一般から左の如く郵政歌、郵政行進歌及び郵政標語の懸賞募集を行ふことゝなつた

郵政歌

左記事項を強調し郵便從業員の指導精神高揚上効果あるもの

一、躍進滿洲帝國

二、郵政事業の公益的使命の認識と實務の自覺

三、協力共働事業の平和と繁榮とを圖るの覺悟と努力

△歌詞用語　滿洲語、嚴肅なるを要す、一篇の長さ自由用紙隨意

△賞金一等二百圓(一名)二等百圓(一名)三等五十圓(一名)

△締切　六月三十日

△原稿送附先交通部郵務科、封筒には「郵政歌」と朱書すること

△審査　交通部

△發表　八月上旬政府公報に發表し賞金は當選發表より十日以内に郵送す

郵政行進歌

△内容郵便歌に同じ

△歌詞用語　日滿語何れにするも可、輕快にして力強きもの、一篇の長さ四節程度とし一節の句數は自由とす

△賞金　日滿語各篇に付一等二百圓(計二名)二等百圓(計二名)三等五十圓(計二名)

△其他郵政歌と同じ

郵政標語

△用語　日滿語何れにするも可

△賞金　日滿語とも一等五十圓(計二名)、二等二十圓(計四名)、三等十圓(計六名)

△締切　六月十五日封筒には「郵政標語」と朱書すること

△當選發表　七月上旬政府公報に發表、賞金は發表の日より十日以内に郵送す

△其他郵政歌に同じ

海軍志願兵改正省令公布

【東京國通】海軍では航空機搭乘員幹部の充實をはかるため、少年航空兵の一種として、新たに甲種飛行豫科練習生たる航空兵を採用するに決定、十八日の官報で海軍志願兵令改正に關する省令を公布、即日實施することになつた

一、徴募檢査はこれを身體檢査および學力試驗とし、毎年二期に行ふ(學力試驗は中學四年第一學期終了程度標準とす)

一、入隊期日、前期にありては二月一日、後期十月一日

首都警察管下
保長會議

首都警察廳では二十四日午前十時から會議室に管下保長會議を召集、福田司法科長はじめ山崎治安股長の訓示があつて事務連絡、道路愛護思想の普及徹底に關し意見を交換同正午終了した

東株立會に
寄、引二本制を復活

【東京國通】東株ならびに取引員組合では過日來特別委員會を設け、立會方法の寄り、引け二本制復活問題につき考究中であつたが、廿四日の委員會においてついに來る六月一日より二本立て立會に復歸するに決定した、しかして立會方法は從前通り寄付、大引の二本制である

第三次金現送
第一回分桑港へ

【神戸國通】第三次金現送第一回分一千八百七十一萬八千八百餘圓は二十三日午後三時神戸出帆の天城山丸でサンフランシスコ向け輸送された

東亞見本市
新京商人關心

滿洲各地から多大の期待を持たれてゐる東亞見本市はいよ〳〵二十五日から二十八日まで大連取引所を會場に擧行されるが、新京からも各種商工業者は二十四、五日にかけて續々赴連するはずである

職場を語る
座談會

滿鐵社員會新京聯合會青年部では各自の尊き經驗に基いて職場を通じて觀た滿鐵の活動を語り、社員相互の理解を深め、會社使命を再認識のため來る二十七日海軍記念日をトし午後八時から西廣場社員クラブで「職場を語る座談會」を催す

滿鐵青年祭
七月二十五日
全滿一齊に擧行

滿鐵青年の士氣を鼓舞する青年祭は本年で第三年を迎へこれが擔當社員會青年部では過日副部長會議を開き具體案を練つた結果七月廿五日全滿一齊に擧行することに決定細部に亘つては各地聯合會に於て取決める筈であるが新京聯合會では當日三千社員が新京神社に集合社歌染抜きの社員會手拭で向鉢卷姿勇ましく中央通りを行進忠靈塔を參拜、西公園運動場に繰り込み青年の火を圍んで青年踊等大いに青年の意氣を發揚する筈である

産婆看護婦の
講習會盛況

既報、新京醫師會では二十三日午後一時から産婆看護婦講習會發會式を擧げたが二十四日午後七時から新京醫院階上で講習會の初日が開講された、受講者は市内開業醫院の看護婦を始め一般希望者二十餘名が出席、會長塚本博士の挨拶に次いで河野博士の生理學に就て約二時間に亘つて講演が行はれた

ドレー機
上海へ向ふ

【ハノイ廿五日發國通】ドレミケレツチ兩氏はハノイ時間廿五日午前零時十分(滿洲時間廿五日午前二時十分)ハノイ出發一氣に上海に向つた

四道街警察管下
保長に委任狀

四道街警察署では二十四日午前十時管内保長、甲長、牌長、戸長、約七百名を召集同署講堂に於て署長から夫々各長任命の委任狀を授與した

商況欄
(五月二十五日)後場

●上海標金　前引　一、一三三、二

●上海爲替

		賣	買
日本向	第一回	一〇四、八七五	一〇五、一二五
倫敦向	第一回	一志三片一一六分	八分五
紐育向	第一回	二九弗一六分三	八分七

株式相場

大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	三一、九〇	—
豆新	一三三、六〇	—
東新	一五九、六〇	—
滿鐵	四八、四〇	—
同新	八〇、九〇	—
日産	二六九、七〇	—
鐘新	[illegible]	—

奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一三、七〇	—
東新	一三一、七〇	一三三、三〇
日産	八一、〇〇	八一、〇〇
鐘新	一二〇、〇〇	—
五品	一六、七〇	—
豆新	二二、六〇	—
滿鐵	五九、五〇	—
同新	四八、五〇	—
電甲	三二、五〇	—
滿毛	—	—
日晉	七〇、八〇	—

新京取引市況
(五月二十五日後場)

現物(一石値段)

品目	寄	引	出來高
大豆	—	—	
高粱	—	—	
米粱	—	—	
吉豆	—	—	
小豆	—	—	
玉蜀黍	—	—	
五月限	六、五六	六、六三	四九車
六月限	六、六三	六、六八	一七車
高粱	—	—	
四月限	—	—	
五月限	—	—	
六月限	—	—	
七月限	—	—	

手形交換高(二十五日)

國幣　一〇七、四六九、一〇八四〇〇

けふの天氣　西の風晴後曇

日の出　前五時三分

日の入　後八時八分

月の出　後九時七分

月の入　前五時二四分

きのふ氣溫　最高二二度八　最低六度二

吉林省の警察行政 治安狀況視察記（完）

新京　宮崎　司

敦化縣下の治安概況を聞いた翌早朝、敦化縣城を出發し行本、牧野兩警佐の案内でトラックに便乘、大石頭森林警察隊訪問に向つた、敦化より山岳地帶の麓迄約十キロの間はなだらかに起伏する丘を幾つか越えねばならない、蓋進する警備道路に沿つて、行く手遙かに敷かれてある二條のレールは記者が訪問する大石頭森林伐採所に向つて最近完成したばかりの森林鐵道だ數日中に運材列車の運行を開始するとのことであつた、新らしい電柱がたゞ一筋の電線を張つて蜿蜒と續いてゐる途中より分岐した電線は通過する附近の集團部落に引込まれてゐる、この濱路、この電線一本が七萬縣民の安寧確保に重大役割を演ずることを考へると部落民が倒れかゝつた電柱を立て直し、惡くなつた道路を自發的に修理するやうになつたといふのも道理である「これこそほんとうに七萬縣民の生命線である」と牧野指導官は語る

分駐所、派出所に分遣された警察官の元氣な聲がこの一本の電線によつて縣公署に聞えて來る時縣民は今日平穩な一日を過すことが出來たとホッとすると西瀨戸參事官が述懷したことを思ひ出す

×

警備電話が開設されなかつた頃は匪情は頻々ともたらされるのに地方の狀況はサッパリ判らず、縣公署員もオチオチ眠れなかつたといふのも無理からぬことである

匪賊は電話線を切斷しないのですか？と聞いてみた、行本警佐は

不思議に電線は切りませんネ、尤も切斷すれば直ぐ匪賊の所在が判るから從つて討伐隊の出動となり、却つて匪賊にとつては藪蛇ですヨ最近は一時間に一回は必ず各警察署、分駐所、派出所より縣公署に狀況報告があるやうになつたので匪賊にとつては全く手も足も出ない譯です

といはれてみれば成る程と肯ける、トラックは間もなく山岳地帶の東麓に位する三臺山集團部落に到着、少憩したがこの部落には數日前鼻疽の斃死馬を出したといふので早速獸醫が出張して附近一帶の各部落より牛馬全部を集めて豫防注射を施してゐた

このやうにして官邊の民衆に對するあらゆる福祉工作が進められてゆくので官邊を信頼する民衆の氣持は自然とその度を増し、民衆をして王道政治の下に安居樂業する有難さをしみじみ感謝するやうになつた、一昨年秋の大討匪行に從軍してこの地方を通過したことのある記者は、當時荒れ果てた原野に殆ど人煙をみなかつたことを記憶してゐる、老幼婦女子までが耕に出てゝ樂しく家業にいそしんでゐるのを今日と對比して全く今昔の感に堪へぬものがある

一時間餘休憩してトラックはいよいよ山勢せまる三股流の溝れに沿つて大石頭森林伐採所に向つて進む、平和を破る匪の出沒に備へてこのあたりからは森林警察隊員が處々に出張つてゐる、暫く行くと新開嶺の密林が姿をみせる、いよいよ森林地帶に這入つたのだ、三股流をたばしる清流の音は梢を渡る春風と相和して鄙びた山里に相應しい天然の音樂を醸す、途中トラックは數日前の降雨で泥濘と化した數ケ所を辛くも通過したが、王家店の手前で遂にその自由を失つてしまひ一行は已むなく徒歩で王家店に向つた、王家店は森林地帶入口に在る小部落であるが、大石橋より搬出された伐木の蓄積場となり森林鐵道の終端驛となつてゐる、目下こゝには二萬坪餘の蓄材場一ぱいに約五萬石の伐材が蓄積されてゐた、數日中にいよいよ敦化への積出しが開始されるのである、大石橋は三股流に沿うて更に上る事十粁餘であるが既に午後三時過だつたので約四粁上流の三股流伐採組合出張所迄行つて引返へす

×

王家店森林警察隊分駐所の好意で馬を借り受け鬱蒼たる密林の間をくゞり馬脚を沒するかと思ふ程の濕地帶を渉つて行つた、自然林の老木が吾々の行を阻む如く聳立してゐる、紅松、トド松、えぞ松、落葉松、泥柳、楊柳、楡、白樺、黄木、シオゼ、段木等々立枯れた老木、新生の若木、自然の仙境丈けに目に映ずるすべてが珍らしい、王家店から大石頭までは三股流に沿ふてトロッコ軌道が敷かれてゐるが運材の苦力連が「山の唄」とでもいふか十數人がかりで巨材を車上に積上げる掛け聲代りに歌つてゐるのを非常に面白く聽いた、この一帶も治安は全く平定して昨年來森林警察隊の討匪行は頗る效果を擧げ、最近は殆んど匪情さへ上らないとのことである、三股流伐採組合に到着一行は警察隊員はじめ運材業に從事する現場員を慰問したが娛[illegible]慰安施設もない事であり一同非常に喜んで歡迎してくれた

歸途は暮色せまり運材作業の苦力達も續々歸りはじめたのでトロッコ二臺を仕立てゝ痛快な山下りをした、日中と雖も陽光を透さない密林の其處彼處には殘雪が點々と見受けられ河の南岸には結氷が解け切れずに水に洗れて青白い響をなしてゐるのが非常に美しかつた、王家店驛長小山德丸氏の宅に泊めてもらひ山の珍しい御馳走と珍しい話しの數々を饗應された、小山さんは長らく樺太の官有林採伐に從事された山林局のお役人であつたが、一昨年卅餘年の官職を辭して滿洲林業に入られた人で

私がこゝへやつて來た昨年春頃は毎日毎日匪賊が出た話しを聞かされ森林警察隊では頻々と討伐に行かれましたが、全く不安でしたワイ、寢てからなどは匪賊が襲つて來たら家から飛出すのは一番危險であると警察隊の方々と云つて聞かせて下さるが、それならこの狹いバラック建の中で何處へかくれたならよからうとそんなことばかり考へてゐましたワイ、ところが今年になつてからは殆ど附近には匪賊が出た話もなくほんとに安心して仕事が出來ますのも警察隊のお蔭ですワイ

と語られる

△森林警察隊

山の鎭め森林警察隊が國有林の集團伐採を廻つて晝夜の別なく活動を續けてゐる樣は想像以上に忍苦の連續である

各集團伐採區に〇〇名の警察隊員が配置され一萬町步にわたる密林地帶の伐採、運材並に二千餘名にわたる勞働苦力の取締に當り入山當初は露營をなしつゝ警備宿舍の建設や伐採運材を開始せしめ立哨し外襲に備へ警備據點定まるや鐵條網、鹿砦塹壕施設等をなし警ら巡察は勿論更に進んで積極的討匪行を行つてゐる、腰を埋むる積雪を征服しながら絶えず山中を跋渉しては匪賊の剿窟を燒き拂ふので冬期を密林に過す匪賊にとつては隱れ家を失ひ食糧に惱むことゝなり、これは必然的に滿洲國全般に亘る治安肅正の上に偉大なる效果を齎らしてゐる

△視察後記

森林警察隊の活動狀況見聞を最後に視察旅行を終つたが、出發に際し吉林省公署においこ伊藤警務廳長の説明された建設工作の根本方針が、よく現地の實情をつかみ得て、第一期建設の完成をみたことを實に愉快に思つた、殊に治安の恢復が集團部落の建設、警備道路警備電話の施設に負ふところが大であると共に、治安維持の第一線に立ち民衆保護の責務についてゐる警察官の素質向上による能力の増大したことには全く一驚を喫した事であつた、たゞ惜むらくは、警察官の待遇問題については、到る所で不充分である事を見聞した、磐石では生活難から官職を捨てゝ轉職する者が出始めたと縣公署が心痛してゐた、生活難故にあたら模範警察官として表彰された者が收賄等の罪を犯したこともあり、警察學校をはりきつて出て行つた者達が地方に分遣されるに及んで全く別人の如くなり果てるといふことは待遇問題が最大原因であると聞いてみれば生死を賭けて日夜民衆保護に當つてゐる警察官の待遇改善は焦眉の急を要することを痛感せずには居られない

今や農民は續々と歸農してゐる、二荒地は着々と再耕されつゝある、而して民生の振興なる題目は政府の第二期建設當初の大事業としてかゝげて居るところである最下級自治行政機能が未だ整備されない今日警察官は最も民衆に接して民情を掴み且王道政治の本義を民衆に浸透せしめるに重大役割を果しつゝあるのである警察官の全能力を發揮せしめる事こそ第二次建設の初期における人物經濟の要諦であらうと感じた事であつた（完）

邊境に匪團追ふて 肅清工作は續く

滿洲國軍の赫々たる武勳成る

北滿邊境に蟠居する敗殘の匪團を掃蕩し、樂土建設に幾多貴き犧牲を拂つて活躍しつゝある滿洲國軍は日軍と協力し春漸く酣ならんとする北境の地に密林を衝き泥土を冒し士氣益々旺盛に寧日なき肅清工作を續けてゐるが、最近における狀況は次の如く赫々たる國軍の武勳を物語つて、邊境に拓け行く王道樂土の輝かしき黎明を告げてゐる

一、木蘭縣治安隊は五月四日午前十一時木蘭西方約卅キロの地點孟家庄附近において匪首張師長の合流匪約二百と交戰二時間にしてこれを東北方に潰走せしめた この戰鬪における敵の遺棄死體七、鹵獲品拳銃一、馬五、人質一名を奪還した、わが方損害なし

一、賓縣治安隊は五月六日賓縣白圈溝において匪首吉峯以下百名の匪團を急襲これを東方に擊退した、敵の損害遺棄死體五、負傷十一、わが方損害なし

一、步兵〇〇團は五月六日木蘭縣城西方約六キロ大平村において約卅の匪團と遭遇日軍と協力激戰數時間にしてこれを殲滅した 敵の遺棄死體廿七、わが方無し

一、騎兵〇〇團は五月五日午前九時富錦縣集賢鎭南方三門周家附近において自來好匪約百と交戰四時間にしてこれを擊退した 敵の遺棄死體二、鹵獲品小銃四、人質奪還一、わが方斃馬一

一、步兵〇〇團は五月十二日午後十一時依蘭縣前方附近において匪首調文東の合流匪約五百と遭遇、激戰實に六時間の後之を南方に擊退した、敵の遺棄死體三、わが方無し

一、步兵〇〇團は木蘭縣城西方約十二キロ葛家屯地方において張匪の合流匪約三百と遭遇交戰三時間半にしてこれを潰走せしめた 敵の遺棄死體五、負傷多數の見込、わが方戰死兵一名負傷一名

瓦房店醫院の家族會開催

【瓦房店支局】瓦房店醫院は二十一日三時から恒例により家族大會を院庭湖畔藤棚下に催し在瓦新聞各支局長を招待したが職業柄食器食料凡てが衞生的で氣持よい會宴で盛會裡に散會したのは七時であつた

運動 排球の練習をはじめる方に（二）

M・S生

トス

敵、味方がパスし合ふのでは面白く有りませんし相手のコートにボールを打ち込む事が必要です。打込むには打込み易いボールを上げて味方に打たすのです、この打ち易いボールを上げる事をトスと云ふのです。トスを擧げる時の姿勢はパスの時と同樣で唯ボールの額下に位置する事が最も必要です。背中は垂直にして顔は充分上を見てボールを頭上に押上げる樣にするのです、この時ボールにスピードがあつたりクルクル廻つたりする事は打つ者が打ち難いから排球の言葉で云ふならば充分殺されたトスを擧げなければなりません、他に流すトスとか早キル、タッチのトスとか種々有りますが今述べた樣なトスを練習し上手になられてから他のトスの練習をされたが良いと思ひます。此處では此の一つに止めて置きます

キル

相手方のコートにボールを打込む事をキルと云ふのです。キルをする者の條件としてジャンプの良く出來る事、腕の力の有る事此二條件は缺ぐ事は出來ません。如何にしてジャンプすべきか先づ立幅飛の時と同じ樣な要領で兩足で飛で上がる事と兩手を同時に上に振り上げて左手を下に振り下すと一緒に右手でボールを打つのです。手は握り拳でもかまひませんが成可く指を窄め親指を伸ばしたまゝで指を藥指の付け根に付けてボールを打つ瞬間に手首を丁度蛇が鎌首を打下す樣にぐつと屈げることです。トスとキルのタイムが合ふ事は勿論必要ですがトスが何時でも上手に自分の思ふ樣には上らぬものですから打つ者が動作を敏捷にしてトスに對して融通性が出來なければいけません。又ボールを身體より後ろにする事は最も禁物です。

タッチ

ネットに近い者が味方からパスされたボールに觸れて方向を變へて敵のコートに入れる事をタッチと云ふのです。ジャンプはキルの場合と大體變りませんが猫が物を掻く樣に手元の方に掻き下すのです。强球を急角度に敵のコートに入れる樣にしなければなりません。

ブッシュ

トスアップされたボールが餘りネットに近過ぎた場合ボールを打つたならばネットに觸れ易いから斯かる場合に對手コートの空いた處にボールを押し入れる事をブッシュと云ふ。ブッシュは指尖のスナップを利かす事とボールの方向を變へて敵の虛を衝く事ですキルよりは易しい割合に確實性の有る攻擊法ですから先づブッシュから始めて後キルに入られる方が得策かと思ひます。

サーブ

テニスに於けるサーブと同樣でインプレイにする爲め二回行ふ事が出來る。第一回目は强い球を入れなければならぬが一回目が失敗した場合には二回目は强球を入れる事より確實に相手のコートに入れる事が肝腎です。

サーブの打方にも色々有りますが先づ確實に入れる方法を練習して攻擊的なサーブの打方に移るとしませう。先づ姿勢は足を前後に開き體を前屈にして左手を延ばして右側に持つて來てボールを掌にのせボールを上に上げると同時に右手を充分後ろに振上げてボールを斜め上に打ち上げる。手はキルの場合と同じ方法で良いと思ふ。强いサーブを入れる打ち方に就いては別の機會に讓る事にします。

以上述べて來た事は練習基本であつて色々な攻擊法とか守備法とか有りますが詳しい事門的になる事は此處では止めます。（未完）

日本人の眼に映じた滿洲

（其の九）　寒村生

「手に採るなやはり野に置け女郎花」と言ふのがある、之は野郎が裏から見た女性の「キャラクタ」を詠んだのだらうが、人間無くて七癖、近寄ると痣が知れる、英雄豪傑も遠くから眺めて置くと無理がない、日本人の癖で少し箔が附きかけると、自分の都合で無いことなら我不關焉の態度を取りたがる、百姓や漁師の小伜であつた昔の事等忘れて如何にも大人らしく見せ樣と術ふ。昔芋を食つたり飴をしやぶつた稚氣を全々無くする世間の人も豪くなつたと思ふ近寄りにくくなる、豪くない者との交渉も距たりが出來る

□

松岡洋右君は青年時代から相當な心臟の持主だつたと言ふが、ゼネバ以來豪いものだと世間で思ふ樣になつた人もある、御本人も多分の自惚れもあるだらうが、仲々豪がりに術ふ、稚氣滿々な處もあるらしい。此の松岡君が先日、日本から歸つて記者連中に取り卷かれて、例の如く吹いて居るが、其の言葉の中に「現時の日本の政情は一寸先は闇だ」と言ひ放つてゐる。聞きやうによつては「政治などどうでも良いではないか」と言ふ反語にも聞かれる。

□

申すまでも無く、天下の政治は　天皇陛下樣と國民の政治であつて、林の政治でも無く況や政黨政治屋共の私しする政治ではない、此の陛下樣の治しめす一日一刻もゆるがせにならない御政治に向つて「一寸先が闇」等とは松岡程の男が非常識な失言だ。

松岡君は、ゼネバより歸朝以來、政黨解消論を主張し、一九三七、八年の世界的危機を盛に唱えた男だ。恐らく列國の眞劍な救國の實際政治を見て、感激した結果であらう。あれ程政黨解消論を主唱した松岡君としては滿洲からでもよい國民と共に政治革新に邁進せねばならぬ内憂外患國家興亡の危機に立つ非常時の秋だ。

□

「見義而不爲者無勇也」とは日本男兒に與へられた代表的格言だ。いやしくも松岡君位の箔が附き、地位にあるものが憂國の意氣を以て、敢然立つて政治革新を叫ぶなら、國民多數も共鳴する反響も相當にあるだらう。それに何ぞ、あれ程大言壯語した松岡君が滿鐵總裁で既に「我事成矣」のさも殿樣振つた態度で無責任な言葉等弄するとは燈臺下暗しとでも言はうか、時局不認識も甚だしい。

□

之は敢へて松岡君のみを責める意味ではない。今日本の政情は術ふたり、氣取つたり、君子危きに近寄らず等の態度で居れる緩漫な時でない。日本國を憂ふる意氣のある者カミシモを拔いで一日本國民の素つ裸になり一億萬國民心を一つにして日本國を救はねばならぬ秋だ。戰はねばならぬ秋だ。餘りに筆がアブストラクションに走つた、愈々本論に入らう。

▲芋といふものがあるかと幸の子仰せられ
▲下素なもの鯛ぎらひがトン●●は召し上り
▲自動車に慣れていくさに間に台はず
▲お旦那の出世の數の指光り
▲平民の餓鬼ではないの嘗い奴（廿五日付「大廈高樓見上げた窓に宵に寢足なぬ主の顔」のべなぶりが宵の一ッ活字が落ちてゐることを承知ありたしついでにしばしも覺れないはひぼしものの誤り）（つゞく）

どんな讀物が理想的でせう

知識慾旺盛な尋常三、四年頃

尋常三、四年頃になると子供は非常に特色が出て來る。知識慾も旺盛になつて手當り次第、何でも本を讀みたがる多讀主義の子供になると

〔食〕事中でも雜誌から眼を離さないといふ有樣である。かういふ多讀主義から弊害としては、學科の豫習復習を疎かにするとか、夜更しをするとか、冒險小説そのまゝの危險をやつてみるとか、その他いろ〳〵あるが、しかし弊害が多いからと云つて、家庭で斷乎として讀物を禁止してはいけない。さうすることは子供から、讀書のよい習慣を奪ふ結果になるから、それよりもまづ、讀物の

〔指〕導といふことに考慮を拂ふべきだと思ふ。即ち子供に雜誌や單行本を與へる場合には一通り内容を檢査して欲しい。そして子供の教育上惡いと思つたものは、讀ませないやうにして欲しい。しかしその場合、親は自分の立場ばかり考へて、子供の立場を考へないのはよくない。例へばこの頃の玩具を見ると、どうも親本位に選ばれて、子供のことを餘り念頭に置かないやうだが、これは

〔感〕心が出來ない。讀物もこれと同じで、やはり子供の心理によく合ふものを選ばなければならぬ。これはなか〳〵難しい問題だが常に注意してをれば出來ないといふことはない。たゞ讀物を選擇する時よく迷はされるのは、本屋が羊頭を揭げて狗肉を賣るの主義に出て、顧問に天下の名士の名などをヅラリと並べておくことだ。そのため親達も子供たちも、内容よりもその名に捉はれていろいろ迷はされるが、やはり

〔外〕觀よりも内容本位といふ風に選んで貰ひたく、一方本屋もさういふ弊風を自ら打破り、飽くまでも内容本位の立派な讀物を提供するやうにして欲しいものだ。それならどんな内容の讀物がよいかといふと、小學四、五年頃からは、子供にいろんなものを觀察させ、實驗させ、また作業させるといふ習慣を養ふためそれに該當したものを奬めたい。例へば、理科などを取入れた讀物を讀ませるやうにすると、さういつた習慣がいつの間にか養はれて來る。

〔單〕に面白といふ讀物では、幾ら讀んでも子供の獨創とか工夫とかの陶冶は出來ない。最後に讀物の分量だが都會では上級學校の入學難から學校の宿題が多く、子供の負擔が非常に重くなつてゐるそのため子供の要求さるまゝに讀物を與へることは負擔を加重するばかりでよくない。やはり親が考へて、負擔が重くならない程度に與へて欲しい。

傳染力の凄いヂステンパー

愛犬家に御注意

犬の傳染病流行期にそろ〳〵はいります。そのうちでもヂステンパーは、犬にとつて人間のコレラなどよりもつと強い傳染力をもち抵抗力の弱い仔犬などでしたら一とたまりもありません。ことに純粹の種類ほど病氣に對する抵抗力が弱いので愛犬家にとつてテンパーは地獄の使者のやうなものです。テンパーにはどうしてかゝるか、すでに病氣になつてゐる犬と接觸することによつて

發 病するほかに、この病氣は病犬に接した人の衣服だとか手その他の器物でも傳染するし、また病犬の鼻汁などの付着した地面、電柱等に健康な犬が接しますとそれから傳染しますから、愛犬をテンパーにかけないやうにするにはまづ放し飼ひを禁ずることが第一で、つぎには連れて歩く場合にも無闇に地面に鼻をつけたり拾つたりさせぬこと、電柱などにも近よらせないやうにすることが必要で、これには

平 素からこの場合の訓練を施して置くとよい。この一方においてはテンパーの豫防注射をする。注射の効果については効力のあるもの、効力がないといふもの、いろ〳〵あつてどうといふことがいへませんが農林省の獸疫調査所その他から二、三の藥が出てゐます。これを一回五〇〇注射し一週間乃至十日間をすぎてからまた同量を注射します場所は首のところの皮下にやる。これを注射しておくと

全 然かゝらぬとはいへませんが罹つた場合輕く經過させることがあります。テンパーは誰も知つてゐるやうに一度かゝると免疫になるので、かうして仔犬時代を經過させて成犬にすることがテンパーの被害を少しでも輕くする方法だと思ひます。

□季節の洋裝常識□

くびの形によりえりを裁斷する

顏について重大な印象を與へる胸もと——隨つて洋裝の場合でもこの部分のカットについて考へなければなりません。この場合最も問題になるのは、くびの太さと長さ、そして

肩巾

とその肩の形についてです。勿論例外もありますけれど、くびの細長い場合には肩巾は狹く、多くの場合になで肩です。反對にくびの太くて短い人はたいてい肩巾が廣くていかつてゐる樣です。くびの細長くてなで肩の人は、腰の線までの距離が大變長くみえ勝ちのものです。ですからこの場合細長くエリをつくると一種の錯覺で、均整がとれてみえます。ですからかういふ方は、細長いV字型にエリをカットなさることをおすゝめします。又くびの、太くて短い、肩のいかつた方は腰の線までの距離が、ばかにつまつてみえるものです。だから横廣く、四角にエリを裁ち切ることによつてその感じを

救ふ

ことが出來ます。以上の中間をいつてゐる人は、丸く、カットすればいゝことになりますが四角でも三角でも似合ふわけです。

連載漫畫 オデコノ頓チヤン

(1)
イヂワルニハナンニモアゲマセンナゼ、オコンテヤラナイノ

(2)
イヤダワヨ
コロンデゴランツタラ

(3)
ワーン
コロベコイツメ

(4)
ダッテオコシテヤレナインダモノ
マタイジメタ

汗ばむこの頃 うまい密豆

かうして作ります

杏の種子の甘豆腐

◇材料—寒天半本、砂糖、杏仁(杏の種子)一合

◇調理法—杏を鉢に入れて多量の熱湯を注ぎ勢湯がさめましたら澁皮をむき去ります。それをよく洗つてから半日水に浸して柔かくし擂鉢に入れて、二、三合の水を加へながらよくすりつぶし、ふきんで濾してかすを取り去ります。寒天を洗つて水三合と共に鍋に入れ、火にかけて沸騰させ浮上つた泡を去り、砂糖を甘くなるまで適宜に加へ、前に濾しておいた杏仁の水を加へて更に沸騰させて泡をとり、ふきんで鉢にこし入れ、それを盛る鉢に半分位づゝ何個にも注ぎそのまゝ靜かに固まらせます。それを冷藏庫で冷せば、尙結構です。鍋に三、四合の湯を沸し、砂糖を呑み加減に加へ、沸騰させて泡を去り、ふきんで濾して冷しておきます。喰べます時に前の鉢の杏に豆腐に縱横に四分位に深く庖丁を入れ冷した砂糖水にレモン又は薄荷を少量加へて香りをつけ器に注ぎこみますと豆腐は靜かに浮上りますこれに匙をそへて供します。

ラヂオ けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 廿六日(水曜日)

(朝)
六、三〇 ラヂオ體操、入港船のお知らせ(大連)
六、五〇 初等滿洲語講座 講師 秋父固太郎(大連)
七、一五 朝の音樂(大連)
七、四五 建國體操(大連)
八、〇〇 氣象通報(東京)
九、三〇 經濟市況(大連)
一〇、〇〇 家庭講座(哈爾濱) 幼兒脚氣と其の手當 醫學博士 柴田良次
一〇、二〇 料理獻立(大連)
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況(大連、新京)
一一、三五 經濟市況(大連)
一一、四〇 經濟市況(東京)
一一、五九 時報(東京)

(晝)
〇、〇五 晝の演藝(レコード)
〇、四〇 ニュース(東京、新京)
一、〇〇 經濟市況(大連、新京)
三、〇〇 經濟市況(大連、新京)
三、四〇 經濟市況(東京)
四、〇〇 ニュース(東京、新京)
四、三〇 經濟市況(大連、新京)
五、二〇 ニュース(鮮語)
獨唱(鮮語) 鄭玉成 伴奏 張基淑
一、私の太陽 イタリー民謠
二、椿姫 パーテイ作曲
三、鴎の鐘 朝鮮民謠
四、小夜曲 シューバート作曲
六、〇〇 子供の時間(大連) —大石橋迷鎭山より中繼— 娘々祭見物 小學生アナウンサー

(夜)
六、二〇 コドモの新聞(大連)
六、二五 ラヂオ隨筆(東京)
一、雞の欠伸 理學博士 今村明恒
二、讀書道樂 登張竹風
七、〇〇 ニュース(東京) 番組豫告 ニュース 告知事項(新京)
七、三〇 講演(東京)
一、濟生會創立二十五年に際して 公爵 徳川家達
二、濟生會の使命と救療事業の重要性 内務次官 篠原英太郎(東京)
八、〇〇 物語(東京) 聖なる慈雨 松竹大船連中
八、二〇 ラヂオ風景(東京) 新商賣往來(第三日) 山田己之助 外 演出 田中比左良
一、金魚屋 二、チンドン屋 三、屋臺ずし
九、〇〇 歌謠曲(東京) 一、銃後の母 さくら子 外八曲 兒玉好雄 小野巡 合唱 ミリオン合唱團 伴奏 ミリオン管絃樂團
九、三〇 時報、ニュース(東京) 告知事項、氣象通報 番組豫告(新京)
一〇、〇〇 絃樂合奏(哈爾濱) セントニコラス中學校合奏團 指揮 ヤコブレフ
一、カルメル(ボレロ)
二、サンタルチヤ(ナポリ民謠)
三、セレナーデ アプト作曲
四、マヅルカ(ポーランドダンス曲)
五、リンストラタ(バレー) リンケ作曲
六、馬鹿ばなし(ポルカ)
一〇、三〇 北滿の時間(哈爾濱)

ラヂオ隨筆 【後六・二五】

一、雞の欠伸

理學博士 今村明恒氏

今村氏は帝國學士院會員で世にいふ地震博士であります。

×

斷片的な話題の一つ〳〵では感興の薄い場合でもその中から共通な點を見出し之を組合せて一對の話に仕組むと幾分興趣を添へるものである。もしその一つ〳〵が既に面白いものであつたなら尙更效果がある。故坪井正五郎博士は漢書の蒙求に倣つて「牛のよだれ」を長長と垂らしてをられたが余は其愛讀者の一人であつたし又話題を提供したこと幾回にも及んだ。お蔭でこの種の材料が段々たまつて來たが博士なき今日に於ては唯徒らに仕舞ひこんでおくのみであつた。今日は外科の大家が患者の顏は忘れてゐてもお尻だけは忘れずにゐたことゝ林學の大家が旅行先の地理には無頓着でありながら或る椿林の林相を見て偶然舊友に遇つたやうに喜んだ話、某老子爵が雞の欠伸を不審がつた事と某地震博士が地震に鈍感となつたこと、蘭書の最初の譯者と獨文の最初の譯者、二つの記念事業、火山毛と地震毛等の話を時間の許す限り話してみたい。

二、讀書道樂

登張竹風氏

登張氏は文學者隨筆家です。道樂にはいろいろあるが、讀書道樂といふものもある。讀書道樂とは、それ自身が目的であつて、他に目的を揭げぬものである。されば讀書によつて利益を得ようとか、知識を得ようとかいふものではなく、讀書それ自體が三昧境となつてゐるものである。今晩は、道樂としての讀書のお話をいたしたいと思ふ。

◆ラヂオ風景◆ 新商賣往來(第三日) 【後八・二〇】

山田己之助 其他

一、金魚屋

川原久仁於・作

呼び聲もさわやかな金魚屋さんが朝早くから景氣よく荷をかついで出掛けるが、買つてくれる人もあり、買つて吳れない洋裝の奥さんもある。しかし、元氣一杯、威勢よく街を賣つて歩く初夏の東京に無くてはならぬ景物の一つ—。

二、チンドン屋

田中比左良・作

何事も宣傳第一、町の人氣者チンドン屋さんはなくてはならぬ宣傳機關、むかしの廣目屋に變つて、ジャズ流行の世の中に、ふさはしい狂想曲を奏でて町を歩いてゆくその口上の面白さ。宣傳省でも出來たら、まづ第一に御褒美を貰はうといふもの——。

三、屋臺壽司

宮尾しげを・作

口惜しくつたて西洋に無いものは壽司。殊に屋臺壽司と來るとオツで粹の極み。好き合つてやつと店を持つた夫婦が開いた屋臺壽司開店早々來てくれたのは近所でも相當顏の賣れた人物。これから大いにヒイキにして上げようなどゝ云つてゐるところへ。これまた意外、大變な大註文。餘りのことに夫婦があはてふためき、面喰つたことといつたら——。

物語 聖なる慈雨 【後・八〇〇】

中島末治・作 松竹大船連中

久滋京子は濟生會の巡回看護婦であつた。今日も東京のある方面を、順々に病める貧しい人々を巡回してゐた。その途中これから彼女が巡回して行かうとする患者の芳夫少年に出會つた。—こんな處に出てなほりかけた病氣がまたひどくなりますよ—芳夫にかう云つて、狹い、暗い芳夫の家に連れ立つて行つた。そこには母親加代と、芳夫の姉美代子も亦、胸を病んでゐる——この母と子供達を殘して父親が家を出てしまつた時の話がつゞくやうに京子の頭にはつきり泛んでくる。

××××

母性の愛と人間の精神の力が、蝕める肉體をかくも强く苦痛に耐えしめるのか、と驚く程母親加代はよくなつたがそれは長くはつゞかなかつた遂に最後の時がきて、加代の靈は永久に地上をはなれた。知的にさして教訓もあらうとも思へぬ加代が、かかる安らかな眠りに入る迄にはどんなに苦しい試練に遭つてきたことであらう。そして今京子の情熱的な同情、獻身的な介抱—聖なる慈愛に反いて徒らに彼女は死の世界へ急いだのであらうか、否、大きな感謝の氣持—天と地とを包んで餘す處なき聖恩に魂を以て應へ、魂をもつて感謝しつつ靜かに去つて行つたのだと京子は思つた。

講演 【後七・三〇】

一、濟生會創立二十五周年に際して

公爵 徳川家達

徳川公爵は恩賜財團濟生會會長です。

×

明治四十四年二月十一日、紀元節の佳辰に當り、明治大帝の有難き濟生治救の聖勅を奉戴し、巨額の御内帑金を御下賜あらせられ、これを基とし更に官民一致協力の下に本會が創立せられた。その當時の國民的感激は今に記憶新たなるものがある。爾來二十五年の間皇室の御保護、政府及地方公共團體の後援協力を得て樞要の都市に病院、診療所、診療班等を設置し或は開業醫師に對し、委託診療を行ふ等一意聖旨の貫徹と救療の普及徹底に務め、今日に於ては創立以來の取扱患者數延人員一億三千萬を算するに至つたのである。今や人口增加と經濟事情の變遷に伴ひ、病んで醫藥に窮する人人が益々增加の傾向ある狀況にて本會創立の使命に鑑み、誠に重大。

二、濟生會の使命と救療事業の重要性

内務次官 篠原英太郎

篠原氏は恩賜財團濟生會理事長。

×

過去二十五年に亘り、恩賜財團濟生會の歩んできた道は又同時に我國救療事業の成長の跡を如實に物語るものである本會創立の趣旨により考察するならば本會は國家の代行機關として救療事業を行ふ團體と言ひ得るのであり、それだけに本會に負はされた責務も亦重大と言はねばならぬ。現在我國の要救療者は約三百二十萬であり、これに對して第一にわが濟生會をはじめ各種救療團體によるもの第二に救護法の規定によるもの第三に時局匡救醫療救護の各施設に於て救療が行はれてゐるが尙且つ未救療者が百萬人位ゐる現狀である。其外に結核、癩精神病等に關する法律の規定による救療等があるのであるが、要救療者は益々增加するの一途を辿るのみであつてこれに對して本會の使命は誠に重大である。

×××歌謠曲九つ××× 【後九・〇〇】

さくら子 兒玉好雄 小野巡 ミリオン合唱團
伴奏 ミリオン管絃樂團

一、銃後の母(さくら子) 夢虹二作詞 橋本成美作曲 神田不二夫編曲

荒む吹雪の塹壕に、銃執る姿想ひつつ、心殘りのないやうと、母は今宵も筆をとる

たつた一人の我が子でも、母よと如何に慕ふとも、今は子ぢやない親ぢやない、君に捧げたつはものよ

便り吳れるな天晴れな、手柄を立てるそれまでは、母は世に亡き父さまに、告げる譽を待ち暮らす

せめて武運のお守りを、便りに添へて送りましよ、國の護りに子は起ちて、雪の曠野を幾百里

二、浮名ブルース(さくら子) 夢虹二作詞 橋本成美作曲 松平信博編曲

見たい逢ひたい吉三さま、お袖抱いて夢うつつ、歎くお七のいぢらしさ、ねえ、戀つてほんとに曲者ね

野崎詣りにかこつけて、逢つて怨みを友禪の、お染久松義理になく、ねえ、戀つてほんとに曲者ね

笠が似てると追ひすがり、月の夜更けをさまよふて、狂ふお夏の影哀れ、ねえ、戀つてほんとに曲者ね

三、動員令(兒玉) 山口義孝作詞 青山あづさ作曲 深海善次編曲

今日か明日かと指折り數へ、待ちに待ちたる動員令に、勇む心の血が躍る、どんと護國の血が躍る

天地ゆるがす歡呼の嵐、勝たにや再び歸れぬ我等、胸は護國の血で燃える、どんと護國の血が躍る

今日ぞ初陣生命にかけて、祖國寇なす敵擊ちとりて、かざす我等が日章旗、どんと護國の血が躍る

四、戀の郵便船(兒玉) 松坂直美作詞 橋本成美作曲 松平信博編曲

君はヨ君は都におひらは島に、島にネ、遠くはなれて、風の便りもまゝならぬよ

月にヨ月に一度の郵便船の、船のネ煙ひとすじ、待てど暮せどまだ見えぬよ

旅のヨ旅の燕よ便りをたのむ、たのむネ慕る思ひを、海の彼方のあのひとにヨ

五、よされくづし(兒玉) 柳由紀作詞 青山あづさ作曲

ハアー好いて好かれて女房になれば、モシ〳〵貴郎と可愛い電話も日に三度、髭の課長さんの眼が光り(ヨサレソウラヨイヤナ)

ハアー丸髷結はせてデパート巡り、あの帶買つて言はれりや是非もない、ほれた弱みの戀女房

ハアー夜更けて歸れば障子のかげで、なんにもいはずに、涙をうかべてすねてゐる、かわい頰から角が出て

ハアーいつまで見てもあきないものは、三千世界に、可愛い女房たゞ一人、赤い手柄がよく似合ひ

六、浮世は朗らか(兒玉) 夢虹二作詞 神田不二夫作曲

朗らかに歌ほぢやないか、浮世は愉快なものさ、おいらでもひとつ芽を吹きや百萬長者ラン〳〵〳〵そうだ〳〵ソレとても愉快だよ、くよ〳〵するなほがらかに

朗らかに語ろぢやないか、浮世は氣樂なものさ、寢て待てば可愛い娘が押かけ女房ラン〳〵〳〵そうだ〳〵ソレとても氣樂だよ、くよ〳〵するなほがらかに

朗らかに踊ろぢやないか、浮世は呑氣なものさ、お酒飲んで二十五年は白河夜船ラン〳〵〳〵そうだ〳〵ソレとてものんきだよ、くよ〳〵するなほがらかに

七、世界丸めて(小野) 小日向晴夫作詞 十津川千代作曲 江口四郎編曲

(ハー)どうせするならナでつかい事おやりヨ(ソレヤツタナツト)滿洲どころかナ(ドントン)何處までもヨ男度胸女は愛嬌、親爺や故郷でナ田甫のお守りヨ—

千里よせ來るナ浮世の波もヨお前と渡ればナ苦が知らぬよソレ ヤツタナツト

世界丸めてナ手玉にとつてヨチヨイト投げたらナ、眼がさめたヨ、鉢卷しめて褌をかけて、俺もお前もナお國の護りヨ(以下略)

學藝

哈爾濱にて

平井輝一

昨夜新京出發前の一時間を慌しくテケツトに換算した肢體が疲勞と哀愁を貰つて、まだそれが充分癒え切らない今朝ハルビンの町をドライブしてゐた。

此町にも昨夜のあくなき享樂の匂ひが丁度あかね雲のやうにまだ色づいて殘つてゐる

車を捨てゝキタイスカヤの鋪道をコツ〳〵と歩いてみる新京のそれとはまた違つた味のあるリズミカルな響だ。

カツ〳〵何か生れ出さうな音である。ロシア人の女乞食が道のベンチに丸くなつて頰冠りの中から僕等にあはれみを訴へた。僕はポケツトに小錢を探して乞食に投げてやつた。すると彼は形式的に頭を下げてあくびをしながら消えて行つた。馬鹿々々しいと思つたがそこに又ハルビンには珍しいなごやかさがある樣に思はれる。

こつぢきの丸きあくびよ
街のどか

キタイスカヤを眞直ぐ拔けると松花江岸に着き當る。誰か偉い方が通るらしく數人の巡警が警戒してゐた。僕達は脇道に外れて澤山のボートと蒸汽船を眺めてゐた。饅頭形の鐵橋がまどろんでゐる。僕は一寸隅田川を思ひ出した。ボートが自分達の世界を作つて春浪に踊つてゐる。

春の人さゞらの波を漕ぎ出でし
さゞら波二人切りなる春の人

羨ましくなつて道を轉ずる。夜であれば吾々の旅愁を什んなに慰めてくれるか解らないが朝では裏町のエキストラにもなれまい。

什處かに廻らうと思つたがもう發車に近い。慌てて車を拾ふ。牡丹江へ、そしてこの第一信はほろ醉ひの車中に生れたものである。

—一面坡附近にて—

雨期（上）

大木白妙

夜毎の夢は究極の目的のために計畫的に行はれてゐた。

一貫した倫理は持つてゐないがこれは目的のためには手段を選ばないまでであつて、そこに現實の社界では思ひ及ばない大轉狹と矛盾が平氣で行はれても私はさらに疑念を生ずるいとまもなく肯定するないのであつた、一歩一歩と最も弱い人間であらねばならサディズムの勝利に導びく狡猾な材料をより多く提供することに於いてこのやうな賢さが自分にもあるのかと後になつては驚嘆するのだが、實際には到底利用することの出來ない別世界でこそ行はれることだと諦めるより仕方がない若しもその狡猾さを現實に利用出來る自分であつたならば對社界的に私はもつと偉い人間レベルに生きてゐる筈だ。

それらの材料は日毎私の手にかゝつて倒ほされた者共が法的制裁を下し得ないがために內的呵責といふ原始法律に訴えることによつて輙知らず生ずるのであつた。合法とひ非合法といひそれは得手勝手な人間社界の擬裝協定に過ぎない。

然しこのやうな慘虐はあの女に對してこそ下されるべきであつた。

沈默の對峙が幾時間か續いた後に敵は一人の泳ぎ手をして水中にもぐらせた、やがてこの斥候が水雷の如き尾を引いて川下に下つて來たのを發見した、私は直ちに部下に命じて彼を水上に浮き上らせ射殺と言ひ渡した、何人かの部下は命に應じて銃の引金を引くのであつたが遂に彈丸の飛び出す音はしない。いら立つた部下は銃劍を持つて彼の背部を何度となく突刺そふとするのであつたが依然として無駄であつた。益々いら立つた私は彼を捕虜にして引揚げ、ここでも苦心の末漸く銃殺し彼女と其妹に命じて屋外に運ばせた。安心を取戻した私は同僚を返り見て言ふのであつた

「敵が若し俺の部下が六人きりであることを知つたなら大擧して攻擊して來たであらう

それにしても部下がこのやうに戰爭下手であるとは知らなかつた、まるで西部戰線に出された獨逸の未教育少年兵と同じだ。」

「…………」

「敵がこれを知らないで俺は救かつた」

やがて彼女とその妹がドアを排して歸つて來た。その時私は牀の中で眠りに入らうとしてゐた。

「行つて來ましたのよでも彼はいまに歸つて來ます」

私は彼女の言葉を更に疑はずもはや恐怖で一ぱいであつた。今か今かと待つほどに苦るしいことはなかつた。屋外は雨のあらしでそれがドアーや窓にぶつかつては音を立てるので闖入者の這入つて來る見きはめがつかないのであつた。然し彼は來たらしい、それはふはふはてた無影のまゝでやがて私の胸ぐらを擁し仇敵に對しサディズムのありたけを盡した。哀れな呻吟の聲が私を救つて呉れたのであつた

それにしても彼女等が彼を導いて來たのか。

※

それは許るし得ないことだこの國では季節の交代時が無い。冬から春へ。春から夏へと一足飛びをしてしまふのである。そして六ケ月といふ長い冬から春へ一足飛びをした當座ほど人々の決心が動搖することはない。コツコツと眞面目な研究に沒頭し、冬の間は運動不足をするといふ理由のもとにホール通ひをしてゐる友人輩には目も呉れずにゐた堅固な私であつたが、廿六といふ青春の血潮は冬だからとて氷つてゐる筈は無い。それどころか私は人一倍情熱家であつて、今日迄の幾つかの戀愛がつひに未完成にして破れたのはその多すぎる情熱の故であつたのだ。それだけに私は自覺して女といふものを恐れ且つ警戒して自分を何度目かの不幸に導びくことを避ける手段を講じてゐたのである。すなはち或る研究は最も巧みに擬裝された方法ではあつたのだ。やがて選び出した獨占の欲望から生ずるであらうひたむきな女への愛着と哀願から來る吾身の弱さを知つてゐる爲ではあつたのだ。私は公開された社界に生きて男のすべてを知つてゐる女達と友愛のまゝを愉しみ、或は其の上手に出れるやうな賢い男ではないことを知り、且は故國の親達に安心させるために世の中を知らない娘と近く結婚しやうとしてゐるのだ。

然しその娘のぎこちない手紙で滿足出來るものではなかつた。言葉の刺液がそんな紙上の文字で立ち消える譯はない。私の堅固であつた筈の自覺はある宴席の第二次に於いて破綻を生じて行つた。文字の現す愛情と、洗練された女の唇から直接囁かれる愛情は比較するまでもない。自覺はもろくも彼女の膝の上にくづれ落ちて行つた。彼女は二十四といふ女の持つ爛熟した驕態美と、あらゆる男から助長せられた水も洩らさぬ技巧を以つて僅かの間に私といふ男が珍らしい世にもおろかな善良性を持つてゐることを見拔いてしまつた。即ち私は彼女を愛することよりも、愛されることを望んでゐる弱點を白日の下にさらしたのだ。權力は彼女が握り、私といふ男は完全に魂を拔きとられてしまつた奴隸の立場に轉落しつゝあつた。（未完）

曉方の夢

坂崎千鶴子

あやしき木目の中より
木彫りの皿木ぐりの器
あらはれたるはいとめでたし
われこれらの貴きものいそぎ
はこびゆかん………
我高雅なる住ひに
すりたての吉備と山羊の乳
高々と盛りて客人と
朗倫する樂しみを思へば
この重さなにほどかあらん………

（一二、五、一八）

何を書くか？

—貧困を救ふ道—

何といふ押しひしがれた世になつたことか！誰も彼もが書かねばならぬ大事なことを避けてゐる。作家は眠り込まうとする。ますます矛盾の激しくなる現實はそんなことを許さないのに。はつとして周圍を見廻すと、彼等は一層押へつけられ、文學は一層卑少にさせられやうとしてゐるのだ。

このやうな意味のことを一人の作家が書いてゐるのを讀んだ。その作家は相當進歩的な意見を持つて、これまでに色々の經驗をも經て來た人間なのである。ところで彼自身が、どれだけ「書かねばならぬ大事なこと」を書いてゐるかは少なからず疑問であるやうだ。

しかし「書かねばならぬ大事なこと」をよく考へてみることは確かに今の場合意味のあることに違ひない。殊に滿洲で創作活動に從ふ人たちにも、この課題を與へたいと僕は思ふ。滿洲作家の貧困がそこから救はれて來はしないか。（細井禮二）

新聞柳壇

宿題「流し元」

流し元どこも同じ臭ひする　奈々子
流し元下目で主婦の價値が知れ　一閑
流し元急ぐ夕餉を手に泣かれ　一風
流し元小唄も入れて十八九
用きゝの臍は勝手口のもの　忍子
流し元コトリコトリと音がする　三柳
飲み食ひの後をボーイの流し元　一風
戰場の様な旅館の流し元　三休
すき燒きにもてあましてる流し元　喜貫坊
妻病んで音がうるさい流し元　三柳
流し元社宅にすぎた出來のよさ　松の家

十五秀

玉葱が四五寸のびる流し元　三休
後添へは流し元へも趣味をみせ　奈々子
妻病めば妻の苦勞の流し元　一閑
流し元米一粒を姑見つけ　眠牛
流し元空巢窺ひへ隙がみへ　みきを
お勝手へ來てほんとうの顏になり　同
水加減聞くのも母の御手傳ひ　喜代司
割烹着未だ新婚の手付なり　雨亭
大掃除最後になつた流し元　北斗
出て行けと云はれて泣くも流し元　松の家
ボーナスが見立つて見える流し元　同
流し元サテ風呂敷がどこにある　三柳
エプロンの白さも春の流し元　同
新世帶まゝごとの様な流し元　忍子
流し元何か毀した音を立て　北斗

十客

流し元ほめて晴着の母飯へる　喜貫坊
流し元男が見れば叱られる　唯然
流し元どれも綺麗な新世帶　一閑
もう母が起きてるらしい流し元　英子
里の母流し元にて念を入れ　眠牛
念のため勝手をのぞく同級生　美規緒
勝手から聲が聞えて世帶じみ　倭文東
新任地流し元から氣に入らず　忍子
靑空へ小唄のもれる流し元　鈴女
流し元明るい主婦の腕がみえ　都砂

人位
○鐵道北　手島三休
流し元タワシも乾く新世帶
○大同大街　內山三柳
貸家札最後に流し元を見る

地位
○八島通　森口一風
珍客へ流し元から招かれる

天位
○金輝路　奥本唯然
われた音小唄が止んだ流し元

軸
割烹着あゝそれなのにそれなのに
流し元妻の理想に出來上り

云ひまけてツト立つて流し元　唯然
流し元そのまゝにしていゝ日和　同
流し元母丸帶へ手を休め　喜貫坊
流し元折を重ねて空模樣　鈴女
流し元鼠毒丈け喰ひ殘し　同
生活の程度が見へる流し元　都砂
共同の流場主婦の愚痴があり　同
晩酌の小鮒が泳ぐ流し元　眠牛
母の留守饑じう暮る流し元　同
流し元鼠は地理を辨まへる　美規緒
妻病めば指圖を受ける流し元　同
お勝手へ逃げこむ春の髷姿　同
女房も春の氣持ちの流し元　喜代司
自炊寮道具淋しい流し元　同
外出着らじがわきそうな流し元　雨亭
見舞客ごつた返しの流し元　松の家
二人で忙ぐは朝の流し元　同
流し元玉葱一つ邪魔がられ　三柳
寢せた子の泣く聲がする流し元　二九坊
午後四時にせかれる氣持ち流し元　同
玄關へ手をふき乍ら割烹着　同
こげ臭い勝手の狹すぎる　倭文東
流し元まだおとなしい日曜日　同
流し元コックの様た妻の腕

次回柳題
1、「左」「喜」「泥」（各題別紙）
2、六月十日迄八島通四六國都吟社宛

今度は"子爵女給"現はる

"名門"に挑む淫奔の血
流轉淪落の女の戀日記
東京、京都の花街を轉々、逃れて滿洲へ
"銀座會館"で女給稼ぎ

身は廣島某大名の落胤として生れ乍ら一家の落魄から藝妓となり京都祇園、東京日本橋で左褄をとつてゐる中に大友子爵にみ出されて夫人となり一子迄もうけてゐる中に撒隣の多い華族階級に愛想をつかしてか家をとび出し各所を轉々とにげ廻つた末新京にやつて來て去る十一日頃迄銀座會館に白百合と稱し働いてゐたが男が出來妊娠五ヶ月となり身二つになる迄と忽然姿を消した子爵女給がある【寫眞は子爵女給の壽美子】

身分祕して來京 こゝでも戀は急テンポ 身重となり男と逃避

この子爵女給の正體は警察の屆出に依ると石川縣江沼郡玉越村生れ角谷壽美（二五）となつて居り勿論僞名で未だ籍は正式に夫君の子爵家に入つて居り子爵家では世間への體面上事を大げさにも出來ず、人を通じて再三彼女の翻意を求めたが頑として肯ぜず自活の道を求め大連に來て料亭「わかな」で藝妓をしてゐた處を元モナミ女將の斡旋で昨年の十二月に新京に來り身分を秘し女給生活の第一歩を踏み出したものである

カフェー組合では正式に許可願を警察の方に出すために故郷の村役場に二度も戸籍抄本をとりよせ樣としたが何とも返事がないので不審に思つたモナミの女將が詳しく理由を書いて村役場の方に紹介したところ「本人は高貴の方の夫人であるから宮内省の許可がないと女給にはなれない」と云ふ返事が來たので始めて大友子爵夫人であることが判つたものである

非常な美貌で通つて來るお客も非常に多かつたがその中に殆んど毎夜の如く通ひつめてゐた錦町四丁目某建築業社員中村某（二六）とスピーデーに理解し合ふ仲となり、十二月末頃から室町二丁目五番地室町ビルで愛の巣を營み通勤してゐたものである、三月の中旬にモナミの經營者が變り銀座會館と改稱される樣になつて今迄の樣に警察の方も猶豫願では働けなくなり同店をやめて室町ビルに引きこもり五月十一日中野と手に手をとつて新京を出發したものである、友人等が驛迄見送ると「一寸大連迄行つて來ます、十日以内には必ず歸つて來ます」と云ひ殘してゐるが多分朝鮮京城方面に行つたのではないかとみられてゐる、新京出發當時は既に前記中野の胤を宿し姙娠五ヶ月で人目にもはつきりと目立つ樣になつて居た尚モナミ始め相當各方面に借金を踏み倒してゐるもの如く某料亭女將は詐欺で告訴するといきまいてゐる

金が欲しさの芝居？ 組合消息通談

何故彼女が轉々とにげ廻らねばならなかつたかカフェ組合消息通は次の樣に觀測してゐる

正式に子爵家に籍が入つてゐてももう五六年もたてば自然と籍が拔けて何萬圓かの金が貰へるのでそれ迄にげ廻つてゐる心算なんでせう正式に女給となるには村役場の戸籍抄本が必要となりますが宮内省の關係で猶豫願で出來る短い期間だけしか働けない譯です、そんな譯だから果して朝鮮に行つてゐるかどうかわかりませんね、ひよつとすると又働かうと思つて新京の何處かに潜伏してゐるかも知れませんよ

夜毎客と外出 大連にも情夫、ふしだらな行狀 借金も踏倒し（元モナミ女將語る）

子爵女給壽美子さんがモナミで働いてゐた當時の模樣を女給さんに聞いてみると何しろ美貌なものだからお客の間では張り合つてゐたものもあり非常な人氣者だつたがマネジャーのいふ事など聞かず夜は毎日の樣に十一時過ぎになるとお客さんと一諸に姿を消して仕舞ふので「白百合さん」と名差しで來るお客さんがあるとお花に行つてゐますからと云つて斷つてゐる始末で相當多くの人とふしだらな關係を續けてゐた模樣である、元モナミ女將は次の如く語つてゐる

小柄ではあつたが日本髪のよく似合ふ美人でした、時々日本橋で藝者をしてゐたときのこと等も話してゐました、あまり客がもてはやすので女給間の評判は惡い樣でした、身分ある方の夫人か知れませんがあゝお尻が輕くてはね……どうかと思ひますよ、大連でも某料理やのコックをしてゐる情夫が一人ゐましてね先日も後を追つかけてやつて來ました、私が大連から連れて來る時貸した金が百圓ばかり引掛つてゐますので告訴し樣と思つてゐます

"坪内美子の從妹？ 男はヘロ中毒" 不思議な女です……友人談

元モナミの女給で今はれつきとした某料理店のマダムとなつてゐる壽美さんと仲の良かつたはな子さんは語る

身二つになる迄は何處かにかくれてゐる心算なんでせう、白百合さんのいゝ人中野さんは背の高いすらりとした美男子でした、お父さんは醫者で本人は專門學校を出てゐるとか云ふ話でヘロ中毒ですよ、先月勤め先をやめさせられぶら〳〵してゐた樣でした、白百合さんはどこから金を持つて來るのか不思議に五、六十圓の金は始終持つてゐましたから口先が非常にうまかつたからどうせ男を欺してとつた金でせうよ、先日も競馬に行つてゐる姿を見受けました、何でも女優の坪内よし子さんの從妹だそうです、原節子さんが歐洲に行く時は坪内さんから頼まれたと云つて手紙を持つて來てゐました、女の方よりも男の方でのぼせてゐたらしい樣子です

川端龍子畫伯に 皇帝御前進講御下命

【東京國通】太平洋を題材に大連作をつゞけてゐた川端龍子畫伯は、昨年で太平洋連作を完成したので、今年からは引つゞきわが生命線たる滿蒙の天地に題材をとり、皇紀二千六百年を期して四連作を行ふべく、廿五日夜東京を出發し、滿洲入をすることになつたが、この出發を前に滿洲國皇帝陛下の御前で繪畫について御進講申上げる樣との御下命があり、畫伯はこの思召しを拜し陛下の繪畫に對する御關心の深きに恐懼し、早速腹案を練り鯉の横額を獻納申上ぐべく、携へて出發することゝなつた

青年學校女子部 けふからバザー開催

既報、新京青年學校女子部專修科生徒成績品展覽會及びバザーは二十六日二十七日の兩日午前十時から午後十時まで露月町二丁目元家事講習所跡で催される、なほ當日は生徒手製の簡易食堂も設けられる

ハイクと旅の展覽會 廿九日から開催 三中井五階で踏査資料陳列

本社並に觀光協會では新京驛鐵路總局、ジャパンツーリストビューロー、バス會社、吉林觀光協會と協力して新京を中心としたハイキングコース並にピクニックの好適地についてそれ〴〵實地踏査を行ひ調査中であつたが愈よ資料も集まつたので二十九日から三中井百貨店五階ギャラリーでハイクと旅の展覽會を開くことゝなり二十四日午前十時より三中井百貨店に於て各關係者各々蒐集した資料を持ち寄つて打合會を開き具體的事項を協議し早速會場の準備にとりかゝつたが收集された寫眞百餘點によりその他ポスター地圖等資料豐富で特に吉林觀光協會出品の吉林ヂオラマ等は同協會苦心の作で内容充實した有益な催しと八方から稱贊され盛會が豫想されてゐるなほ本社では各關係者が努力調査したコースその他を二十七日より本紙に掲載紹介して一般ハイカーの便に供することにした

室町生徒遠足

けふ室町小學校は四年生以上七百名が鈴蘭の花滿開の土們嶺へ臨時列車でわらび狩りをかねて遠足する、臨時列車は新京を午前九時發車、かへりは午後五時二十五分着（かへりは東新京驛に一分間停車）

罪の家族へ 新京署警官の溫い救濟

宿錢に窮して釣錢詐欺を働いた男の窮狀に同情、ポケットマネーを投げ出して宿錢を惠んでやつたといふ「罪を憎んでその人を憎まぬ」の格言を地で行つた新京署警官の美擧

この美談の警官は八島通派出所勤務鈴木巡查で、同巡査は去る廿三日夜石川縣生れ住所不定無職前科一犯橋本義雄（二七）がダイヤ街果物商カネリ洋行で釣錢詐欺を働かうとしたのを一歩手前で取押へた

橋本は去る三月中旬來京、職を探し廻る中金に窮して詐欺横領を働いて新京署に捕はれ去る廿一日釋放されたばかりの男であるが釋放後添の女房千歳（二九）と共に入船町の新京閣に泊つてゐる中又復金に窮して惡心を起し、前記カネリ洋行で釣錢詐欺を企てたものであることが取調べにより判明、同夜直ちに新京署へ逆戻りとなつた

橋本の口から千歳が食ふや食はずで新京閣に亭主の歸りを待つてゐるといふことを聞いた鈴木巡査は、早速新京閣に赴き宿賃の不足分三圓十五錢を支拂ひ

橋本が歸つて來た處で、どうせ宿賃は勿論公主嶺へ歸る旅費さへ無いだらうが、その分は自分がまた何とかしてやるから

といたはつて歸つたといふ神のやうな麗しい行ひである、當の鈴木巡査を派出所に訪れると多忙な勤務をいつも朗かに明るく勤めてゐる氏は

大した篤行でもありません、橋本は惡い事を働いた男でありますが、罪は罪として彼の窮狀には同情せずには居られませんでした、やがて釋放されて歸るにも宿賃どころか旅費さへも無い始末ですから、その時はまた何とかしてやらねばなりますまい

と言葉少なに語つてゐた

御馳走する事に成つて ダンサーの陳情問題解決

新京會館ダンサー連が御馳走がないと駄々をこねて先日新京署に陳情にやつて來たので新京署で眞相を調査したところダンサー始めボーイ其の他の使用人合計六十人もゐるのに一日の賄料たつた六圓と云ふけちんぼ振りが判明新京署では二十五日午前康内氏に何とか改善したらどうかと勸告すると康内氏もこれから御馳走しますと云ふ事になり問題は一應解決した

少年團基金募集 映畫會賑ふ

新京少年團後援會主催滿鐵事務局社會係後援の少年團基金募集映畫會は二十五日午後四時から二回に亘り西廣場滿鐵倶樂部で開催された、定刻田中地方課長の挨拶があつて直ちに映寫に移り△テンプルのベビーお目見得△キートンの爆彈成金△民謡集△舞扇等に觀衆を喜ばせ超滿員の盛況を見せて終了した、なほ二十六日も開催されるがその趣旨に賛し多數の來場を望んでゐる、會費は五十錢である【寫眞は會場】

巴里へ 無想庵氏昨夜離京

去る二十五日赴佛の途次新京にたちよりヤマトホテルに投宿したダダイスト武林無想庵氏は滯京中各方面を見物してゐたが廿五日午さがり風もない久振りの上天氣に漂然と一人戸外を散歩し新京神社の前迄來てパリトの空に泣く愛孃イヴォンヌの無事を祈りつゝ靜かに頭をたれてゐた、おろかしい迄の親心よ、これが往時自分の子を試驗管に入れて眺め樣とした冷酷なダダイストの姿であらうか、いたづらな春風がめつきり增した無想庵の白髮をなぶつてゐた、たつた一つのトランクにどんなイヴォンヌへの贈物を秘めてかいそ〳〵と知人に見送られて廿六日午前〇時發國際列車の客となつた氏の姿は靜かな北方の闇の中に消えて行つた

伊關家の不幸

市内日本橋通り電氣機器店伊關商店主伊關庄太郎氏長女玲子さんはかねて東京帝大病院に入院中のところ病革まり二十一日午前三時死去、遺骸は茶毘に附し來京二十七日午後四時祝町西本願寺で告別式が營まれる

海軍記念日武道大會 參加二百名突破 空前の盛況組合せ決る

二十七日海軍記念日を祝する海軍記念武道大會はその申込み柔劍道を合せて實に二百數十名に達し未曾有の盛況を偲ばせてゐるがこれが組合せ會議は二十五日正午から滿鐵新京事務局會議室で開かれ各軍主將並に關係者間にて左の如く決定した

▲柔道A組＝▲武德會A對滿炭▲青年學校對電々B▲國際運輸對滿鐵B▲財政部對新京商業▲大同學院B對電業

▲同上B組＝西廣場對中銀▲實業部對西廣場中銀の勝者▼大同學院A對滿拓▲滿鐵A對武德會B▲電々A對新京中學

▲劍道A組＝▲中銀B對滿鐵A▲財政部對京商A▲西廣場對弘道館實業部Bの勝者▼新京商B對大同學院▲京中對滿鐵B

▲同B組＝▲京商B對滿炭▲滿鐵C對滿拓▲京商C對日滿商事▲中銀A對青年學校▲國際運輸對實業部A

愛兒の射殺死體抱いて 父親、拳銃自殺

奉天宮島町二番地雜貨土產品商富泰號丸山正丸（六三）方が四、五日前から店の戸が閉されたまゝになつてゐるのを丸山氏の甥にあたる平安通り十四番地吉田常雄氏（三四）が不審に思ひ、廿五日午後一時頃外戸を叩いたが何等の應答もなく屋內から異樣な臭氣が洩れてくるので直ちに隣派出所にかけこみ警官を同伴外戸をこぢあけ樣とすると丸山氏が悲愴な聲で「少し待つてくれ」と哀願するや間もなく奥の間でズドンとピストルの音が響いたので、外戸を蹴破つて屋內に飛び込んでみると丸山氏は心臓部にピストル彈二發を打ち込んで紅に染つて絶命してをり、押入れの中には既に腐敗してウジ蟲のわいてゐる長男奉天商業二年生正人君が後頭部をピストルで打たれて見るも無慘な死體となつて置かれてあるのが發見された

机上に殘された親類、隣家及警察宛の遺書四通によると丸山氏は昨年妻女を失つて後家業の土產商も面白くなく積る借金と老齢とから到底家運の挽回が困難であり且つ長男の正人君（一五）は晩年の子として目に入れても痛くない程可愛がつてゐたが、前年中耳炎を患つて後は健康も思はしくないので自殺を決意、最愛の子を一人殘すにしのびず五日前に正人君に事情を明かし座敷にきちんと坐つた正人君の後頭部を背後からピストルで打ち拔いて即死せしめたが、死體をそのまゝ押入れに引込み五晝夜に亘つて添寢してゐたところを突然甥の吉田氏と警官が屋內に入らんとして外戸を叩いて丸山氏の名を連呼したゝめ、咄嗟に愛兒の跡を追つたものである

正人君は在學中の奉天商業を廿一日より缺席してゐるところからみて射殺されたのは廿日夜とみられ血潮の一面に流れてゐる押入の中に愛兒を抱いてゐた父性愛には檢證の奉天署員もホロリとさせられた

ドレ機東京灣に不時着

【東京國通】廿五日午前零時十分ハノイ發上海に向つたフランスのドレ機は天候險惡のため消息を絶つてゐたが、ハノイ無線局より臺北無線電信局經由中央電信局に

ドレ機は午後零時廿分（滿洲時間）東京灣ホートベイアードに不時着した

と入電があつた

プレンソーダ

▼ちと舊聞に屬するが輸入組合新舊理事更迭披露宴にて先づ哈爾濱榮轉の久末理事が十七年間に亘る各位の御同情、御後援、御指導をそつくりそのまゝ新任地まで延長して頂戴致し度と一切に懇願して引き退れば▼新任石井理事立つて久末さんも隨分虫がよすぎる、そんなに全部持つて行かれては後に殘る私は一體如何いふことになるのでありませうかには滿場拍手…▼その輕妙洒脱な御手並で問題の多い國都の商店界をリードして頂きたいものです

歸省御挨拶

謹啓 小生老母急逝の爲め歸省致し居り留守中萬事不行屆の點も有之御迷感を相掛候事と存じ候本日歸院從前通診療致し候間此段御挨拶申上候也

昭和十二年五月二十四日

新京豐樂路三二〇中央飯店前 河野醫院 河野省二

長女玲子儀豫而病氣の爲東京帝大病院に入院加療中の處養生不相叶二十一日午前三時永眠致候に付此段御通知に代へ謹告仕候

追而遺骸は東京にて茶毘に附し二十七日午後四時祝町西本願寺に於て告別式相營可申候

昭和十二年五月二十五日

父 伊關庄太郎
親族總代 伊關庄三郎
友人總代 林英雄
小澤重三郎
船越喜代次
日本橋町内會 宇野常吉

懸賞 髑髏組（映畫化上演）

林杢兵衛　金子士郎畫

誘ひの罠（二）（百二）

「それが、あつし共にも判らねんですよ。第一、こんな薄暗え、まるで空屋のやうな家で、何方を見ても壁ばかりなんですから、此の部屋と、あつし共の居る隣室より外に出入口もねえやうで、何んだか薄氣味が惡う御座んすよ」

「そんな馬鹿なことはあるまい。御當家の方々は何處に居られる？」

「それが、寢てゐると時々話聲は聞えて參りやすが、何處に居るのか、それが薩ッ張り判らねんで御座んすよ、部屋は此處と隣りと二間ッ切りしかねえんですから不思議ぢや御座んせんか」

「ふーね」

刑部は、始めて怪しむやうに半ば身を起した。そうして部屋中を今更のやうに見廻した。なる程、八疊ばかりの此の部屋は、四方壁に圍まれて、その一方に僅か三尺ばかりの出入口がある。だが、それは隣室へ通ふ路で、その外には何もないまつたく空藏同様だ。それでやつと人の顔が見られる程度に薄明るいのは、どう云ふ構造になつて居るのか？　それも不思議と云へば不思議である。

「其方達の部屋へも、此の家の御主人が這入つたであらう？」

「へえ、お出でになりやした」

「その時、何處から出入されたか判らぬか？」

「此の部屋からで御座んすよ。旦那の方が御存じぢやありませんか？」

「拙者がお目に掛つた時は、確か其方達の部屋から出入りされたやうに覺えてゐる」

「へーえ？」

勘太は、臆病さうに、そつと邊りを振り返つて

「何んだか、妙に氣味の惡い家で御座んすねえ」と、首を縮めた途端に、スーッと音もなく、例の武士が隣りの部屋から這入つて來た。

ギヨッ！として三人は思はず瞳を凝らした。其處へ靜かに歩み寄つた此の家の武士。

勘太と小六は、氣味惡さうに、オズオズと我知らず刑部の背の方へ後ずさりをした。

「御氣分は如何？」

武士は、物優しくさう云つて、刑部のすぐ枕元へ座つた。

「お蔭様で、すつかり恢復仕つた。拙者ばかりでなく、此の二人の者まで、誠になんともお禮の申し様もなき次第……」

「何んの、あの夜丁度拙者等も、弱の機嫌の諮らぬ痩我慢から、女小者を伴ふての船遊びの折柄で御座つた、幸ひお助け申すことが出來て何よりのこと……」

「今も二人に申し聞かせてゐたところ、此の御恩は生涯忘れる事では御座らぬ。就いては誠に勝手ながら、一度歸宅した上、お禮には改めて參上致したき所存……」

此の時、武士のその鋭い眼の底に、異様の凄味がサッと走つた。

「そのこと、實は、お助け申して此方から云ふのは不躾ながら、貴殿にもしそのお心がおありなら、此の際折入つてお願ひしたき一儀が御座るが、お聞入下さるか？」

「それは却て幸ひ、此の拙者の身で叶ふことなら何んなりと」

「必ず、如何なる事でもお聞き屆け下さるか？」

「御念には及び申さぬ。拙者のためには生命の恩人、此の生命にかけてお役に立つこともあらば幸甚で御座る」

家庭醫學

白米食の缺陷を補ふ 微生物の發見

日本人に多い結核や胃腸病も、これによつて豫防できます

年々内閣統計局から發表される我國民の死亡統計を御覧になつても判りますが、結核と胃腸病とは實に日本人の健康を脅かす二ツの强敵であります。

どうしてそんなにも結核と胃腸病が我國には多いか、その原因は勿論一つや二つではありますまいが、最も大きな

共通の原因として

擧げられるのは、我國民の主食たる白米食からくる榮養の缺陷といふことであります。

白米にはビタミンBが不足してゐるので、これを常食してゐると脚氣を起すといふことはよく知られてゐますが、しかしビタミンBの不足が主因となつて起る病氣をたゞ脚氣ばかりと思ふのは極古い知識であつて、實際はもつともつと範圍が廣いのであります。最も著るしいのは胃腸の機能を弱らせて

食慾不振や便秘

を起し、乳幼兒では消化不良の原因となることで、更に身體の抵抗力を低下させ、疲勞の恢復を鈍くして、結核に感染、または發病することを助長するのであります。

東大の島薗博士も「ビタミンBの缺乏は身體の細菌感染に對する抵抗力を減退し、又組織の再生力を減退せしめる」と云つて居られますし、またアメリカの小兒科醫バーレットは、食慾消失の小兒患者二二一名中、三五%は別段これを來すべき特別の原因もなかつたが、これにビタミンB含有食物を與へて輕快せしめた、と報告してゐます。斯様にビタミンB缺乏の害は、我々が想像してゐる以上に、廣範圍に及ぼされるものであり、

國民の健康増進

同時にビタミンBが、わが國民の健康増進のために、缺かせぬ榮養物であることがわかりませう。

では、これを豐富に攝るにはどうすればよいかと云ひますと、大體主食の白米に缺陷があるのですから、これに變る玄米や胚芽米によつて、ある程度のビタミンBを補給することが出來る譯ですが、永年の習慣から嗜好に適しないで實行がむづかしく、また或種の胃腸虚弱者には適當しない憾みもあります。

それで、出來れば現在の白米食を續けてゐて、他にビタミンBの給源となる物を攝れば誠に好都合でありますが、その方法として最近大變に面白い發見がありました。それは有名な若素（わかもと）の主成となつてゐる活性ヘーフエと云ふ微生物であつて、それを服用すると、白米食を續けてゐても充分にその缺陷が補はれる許りか、更に全身を强壯にする爲にも非常に有効な事が判明しました。

と云ふのも活性ヘーフエ菌の體内には、白米食に缺乏してゐるビタミンBが、生物中第一と云はれる程豐富に含まれて居りますが、特にこれを藥劑化した若素（わかもと）のビタミンB含有量は、他の酵母劑或ひはヘーフエ劑として市販せられてゐるものに比して、遙に頭角を擢んでゐるのであります。

なほこの藥にはその他にも各種のビタミンや、消化榮養をつかさどる種々の酵素、細胞の働きを盛めるアミノ酸等の榮養素を多く含んでゐますので、單なるビタミンB劑をとるより一層効果がある譯です。――白米食の缺陷を補はうとする方、既に慢性の胃腸病や結核に罹つてゐる方はぜひ試みらるべき日常藥であります。

新入學兒童の疲勞の程度に御注意

☆特に、都會の小兒には結核が多い

自由に育てられた家庭生活から急に團體生活に入つた新入學兒童は、精神的にも肉體的にも異常なショックを受けますので、一日の授業の濟んだ後は、相當疲勞を感じてゐるものです。

風邪

などひき易い様な子供や、平生體質の弱い子供は、疲勞の程度もはげしく、これを等閑にして置きますと、微熱が出るとか、食慾が進まなくなると云つた風に、知らぬ間に結核に罹つてゐる場合が屢々であります。

小學兒童に、結核罹患者が多い事は、こゝ數年來特に注目されてきた事でありますが、その一例として、最近發表された統計によりますと、都會の小學兒童八〇七名中、結核の感染を受けてゐるもの一二三五名、その中、病氣の症狀を現はしてゐるものは、一四八名といふ寒心すべき數字を示してゐるのであります。

この結核に感染する直接の原因は何かと申しますと、大部分は吸入感染でありますが、しかし結核菌を吸入したからと云つて必ず誰れしもが發病するとは限りません。普通の健康な兒童ですと、たとへ菌を吸入しても、身體の

抵抗

力のお蔭で發病しないし、また再三の吸入で自然に抵抗力も强まりますが、虚弱な兒童では、急に生活が變り疲勞が重なつたりしますと身體は過勞に耐えないで、抵抗力が衰へ、發病するに至るのです。

ですから家庭では積極的に、結核菌に對する抵抗力が出來るやうお子様の體質强化をはからねばなりませんが、その方法として、現在廣く行はれてゐるのは、胃腸榮養の藥として有名な若素（わかもと）の服用です。

若素（わかもと）は、從來の胃腸藥、榮養食と呼ばれるものに比べて、遙に複雜な組成と、優れた藥効を有して居りますが、その最も特徴とする處は、十數種の酵素やビタミン、ホルモン様物質等の作用で、衰へた胃腸を根本から强めて消化吸收を活潑にする點であります。從つてこの藥を服用させますと、まづ

食慾

が旺盛になつて、食物に好き嫌ひがなくなることです。次にだんだん血色も良くなり氣分も快活になつて少しの疲勞を感じることも無くなります。

これは若素（わかもと）の含む種々の成分の働きによつて、全身に榮養が充實して、體組織が丈夫になつてくるためでありますから自然結核菌に對する抵抗力も强まり、感染、發病を防ぐことが出來るのであります。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢（小兒には二、三錢）の廉價で發賣されてゐます。同、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次ぎ販賣して居ります

校醫にも注意された 虚弱兒が丈夫に

（滋賀）北野波雄

私の子供は昨年八歳でありましたが、三歳の時急性肺炎にかゝり、遂に膿胸となり、大津市の日赤滋賀支部病院にて排膿手術を受け、永らく入院致しました。

四歳の時退院致しましたが、全快したとは申せ、大病であつた爲めに體格は衰弱して血色は惡く、食慾もありませんでした。

いよいよ學齡期に達し、入學いたし身體檢査を受けました處、校醫より、貴殿の子供は榮養不充分のため牛乳か肝油でも服ませたらよからうとのことでしたが、無論この様な藥は服用させてゐる旨を申しました。

その後ふと毎日新聞紙上にて「錠劑わかもと」の廣告を見るや、早速近くの藥店にて三百錠入りを買求め服用させました處、毎食一杯の御飯しか食べませんでしたのが、三杯づゝも食べる様になり、血色も非常に良好となりましたので、今日も引續き服用させて居りますが、健康なる身體には健康なる精神が宿るとやら、學業成績も非常に上り、親としても大悦至極に存じ居ります。

錠劑わかもとの行方

澤井一三郎

1
「錠劑わかもと」が見えないぞ どこへやつた
あッ私がのんでからチイ子に渡しました

2
チイ子「錠劑わかもと」どこへやつた
私がのんでからデコちやんに渡したわ
僕がのんでからピーちやんに―
あたちがのんでからキーちやんに渡したの

3
「錠劑わかもと」あそこよ
やれやれ 有難い あッたぞ

4
あはッ こりや 空ッぽに なつてる―